京城日報

(年中無休刊)

本紙一部金四錢▲一ヶ月郵税共金九拾五錢▲三ヶ月同二圓▲六ヶ月同五圓五拾錢▲一ヶ年同十圓▲郵券代用一割增
廣告料 五號活字一行一圓五拾錢 特別二圓▲二號活字一行二圓▲四號七字詰同二圓▲九字詰同▲一頁
發行兼編輯人 奥田直毅
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話番號 長六千九番 二 振替京城三〇〇番

十月四日夕刊 (朝夕刊併せて八頁)

獨封鎖開始

聯合國は獨逸に對し波羅的沿岸に於ける軍隊撤退を要求せしも應ぜざるより再び獨逸の封鎖を開始したり(倫敦電報)

露國封鎖討議

聯合國最高會議は露國封鎖を提議せるも米國委員は極力之に反對せり(巴里電報)

伊國條約批准期

伊太利議會解散されたるも獨墺に對する條約批准は新議會を俟たず行はるべし(羅馬電報)

勞働議事覺書提出

九月二十七日日本政府は近く國際勞働會議に附議す可き議事覺書を勞働省に提出せり內容は日本の產業狀態を陳述し保留を求めたるものなりと(紐育電報)

佛政府信任可決

佛國下院は百八十八に對する二百六十二票の多數を以て政府信任案を可決したり(巴里電報)

ルクセンブルク對佛關稅同盟

ルクセンブルク公國は佛蘭西と關稅同盟を結びたり之に依り佛蘭西は三十億法の收入を得べし(巴里電報)

英罷業取締峻嚴

英國政府は這回のストライキに對し峻嚴なる取締法を發布せんとする意嚮あり(倫敦電報)

調停者出現せん

英國政府と同盟罷業者側との間に調停者出づべき形勢也(倫敦電報)

白國皇帝著米

白耳義皇帝は二日紐育に著せり(紐育電報)

批准問題緊張

米國に於ける講和批准問題は益々緊張せるもウイルソン大統領の態度は頗る强硬なり(紐育電報)

●ウ氏容體險惡●

ウイルソン氏は昨今容態險惡なり(紐育電報)

米罷業妥協不能

米國鋼鐵罷業は妥協不可能なりとの說あり(華盛頓電報)

桑港に大罷業

未曾有の大同盟罷業三十日夜を期して桑港のドック全部に亘りて起る可し(桑港電報)

孫南北分治主張

廣東より政府筋に到著せる電報に據れば孫洪伊氏は今尙南北分治說の主張を捨てず最近孫文氏に對し頻りに贊同を求めつゝあり孫氏の主張する案は左の如し(北京電報)

長江を以て南北の境界と爲し西南各省は聯合して正式政府を組織す而して列國に對して暫く南北分裂を行ふ原因を宣布し又北方の違法事實を數へて大に撻伐を張り以て全國政治の改善を期す

英國公使質問

英國公使は一日西藏問題及び日支協約問題に關する外交的質問を外交部に致せり(北京電報)

唐紹儀代表辭退

唐紹儀氏は南方の總代表を辭せり理由は南北兩政府共秘密交涉を進行し居る爲めなり(上海電報)

オ政府承認宣言

米國政府はオムスク政府を承認し援助を與ふ可き旨宣言したりと(紐育電報)

ロ少將榮進

陸軍少將ロバトクック氏は大將に陞進し策戰部長に任ぜられたり(倫敦電報)

釋宗演師危篤

鎌倉圓覺寺管長釋宗演師は腦溢血にて昨今危篤に瀕せり(東京電報)

物價問題警告

貴族院は六日代表者を派し原首相に對し物價調節外交問題等に就き警告をなすべし(東京特電)

帝國火災增資

帝國火災保險會社は海外發展準備の爲め資本金を一千萬圓に增資す可しとの說あり(東京特電)

下關港灣工事 政府直營出願

下關市會は三日午後四時開會下關港灣改良工事は政府直營とし工事費の半額を下關にて負擔し工事竣成の上は下關市に無償下附を受くる事を出願す可く決議せり(下關特電)

英米人新實業團

英米人の實業團體たるユニオン倶樂部は三日發會式を擧ぐ倶樂部員は百四十名に達せり(上海電報)

朝鮮憲兵隊異動

三日附を以て左の通り陸軍省より辭令ありたり(東京特電)

▲朝鮮憲兵隊長笠貞次郎▲同少佐細田懲吉▲同大尉堀武夫▲同同藤井熊太郎▲同同馬場龜吉▲同同若松若平▲同同近藤正▲同同有馬精秀▲同同幸坂九十九▲中尉光武作市▲同同有馬虎雄▲同同村田安雄

免本職 朝鮮憲兵分隊長少佐 林 茂樹
補金澤分隊長、同大尉谷頭和夫
補旭川憲兵分隊長

通貨收縮を實現せしめよ

◎通貨を收縮し以て物價の下落を促進せしめんには兌換券の收縮を圖ると同時に小切手の收縮をも圖らざる可らず通貨の[illegible]

◎通貨膨脹は其影響に於て一種の最も重要なる租稅なり通貨膨脹は投機家及び資產家等に於て何等の負擔を感ぜしめざるのみならず却つて奇利を收め收益を獨專して國民の中樞たる中產階級に對し殆んど致命的苦痛を與へつゝあり現に奢侈品と唱ふる酒食の値上げは已むを得ざるとするも日常生活に缺くべからざる食糧品は勿論寒暑を凌ぐ被服類より住宅難にすら苦しみ居れるに非ずや

◎通貨膨脹より生ずるは只に中產階級の破產に留まらず現に通貨の膨脹に惱める政府は國費膨脹の已むを得ずして增稅を行ふに至るは當然ならんも國民は二重稅の負擔に堪へざるなり、然れども現政友會內閣が果して如何なる財源を求むべきやは測知し能はざるも富豪資產家を保護するに厚き原政府を鑑みれば增稅の大部分は轉々して中產階級の頭上に落下し來るべきや論なく國民は唯々諾々として政府の要望を甘受すべきか想ふに此に到れば通貨の收縮は片時も忽がせにす可らざる現下の重大問題と云ふ可し(大阪より)

如何は別として現今我商取引其他一切の金錢上の交涉に使用されつゝある主たる交換媒介物は兌換券の外に預金貨幣卽ち小切手の存在せるあり故に兌換券の流通高收縮を斷行せると共に取引の必要、存續せる限りは他方に在つて小切手發行高の增加を見るは當然にして兌換券も小切手も經濟上より見れば共に信用券にして其物價に及ぼす影響は同一なり

◎故に意識あらしむ可く通貨の收縮を實現せしめんとせば其方法も有効にして常調的なる方法を採らざる可からず日本銀行の金利引上げの如き事業の緊縮を來して最も根本的に且つ合理的に通貨及び信用券受授の必要を少からしむるを要す

鑛業出願新方針

新出願に對する處理簡捷 ＝總督府鑛務當局者談

戰時鑛業出願續出の爲め一時繁劇を極めたる鑛務局の鑛業出願の處理も近頃稍進捗の途に就きしもこゝに付其の處理狀況の一端を聞くに鑛業出願處理の遲延は鑛山の開發を阻止し延いて企業心を沮喪せしむるに至るを以て鑛務當局に於ては先年來臨時職員檢査員を增置し鋭意之が處理に努め[illegible]大戰となり鐵、鉛、タングステン鑛、水鉛鑛等の戰時鑛物市價の昂騰は此種鑛業の勃興を促し鑛業の出願一時に激增したる爲め鑛務當局の未處分件數は却つて戰前に倍加し戰爭終結後の昨年末に至りても尙八千餘件の多きを算し現今石炭を除きたる一般鑛物の市價の低落に依る鑛業出願の拋棄又は減少と鑛區臨檢の進捗に因る處分件數の增加に依り漸く六千件に減じたるも現狀の儘推移するときは之れが處分終結のみにて尙二箇年乃至三箇年を要し新出願の處理には多大の支障を來す虞あるを以て此際前記六千件の未處分願書に關して刷新を加ふる必要ありと云ふ然るに鑛業出願者中昨今却つて許可の遲延を希むものあるに至りたるは鑛況不振の此際寔に已むを得ざる處なるべしと雖も鑛業の[illegible]先著者に許可する必要上先著の分の處理遲延するときは後出の關係出願も亦之に伴ひ

處分の延滯

を免れざるに付一朝鑛況恢復の曉鑛業出願の續出に會する場合に於て願書の停滯を甚大ならしめ一般鑛業出願人の期待に背くの憾みなしとせず縱令鑛況が現狀の儘に持續し[illegible]推移進展するとなしとするも猶六千の未處分件數は之が處理に尠からず日子を要し新出願の處理從つて遲延を免れざるを以て自今總督[illegible]の趣旨を諒し鑛業出願の處分方[illegible]に[illegible]加ふると共に[illegible]

獻穀米納受式

四日午前十時總督府第一會議室に於て新嘗祭獻穀米納受式を擧行し西村殖產局長[illegible]商工課長其他宗教課長其の他列席齋藤總督[illegible]これを納受し十時四十分式を終了せるが新嘗祭獻[illegible]納受次第左の如し

午前十時式場參列員各豫定の席に就き耕作人忠南論山郡夫赤面求津市作氏獻上穀を捧げ式場の[illegible]納案上に奉安し齋藤總督[illegible]告辭を爲し[illegible]述ぶるや總督之を納受し進獻[illegible]儀式係獻穀を捧げて所定の場所に格納し式を終る

實地を臨檢

せざれば[illegible]六千件の[illegible]を[illegible]云ふ其の方法は地形圖の[illegible]の一として從前は地形圖の[illegible]すべきものなかりし爲め多數[illegible]願出願地の鑛區[illegible]認めらる、地方に於ては一々臨時土地調査局の實測に基き[illegible]地形圖と對照して出願區域を[illegible]圖完成したるを機とし自今此の總督府發行五萬分の一地形[illegible]認し以て附近に於ける他の鑛區又は鑛區との關係を識別し已むことを得ざるもの外は實地の調査を省略すべしと云ふ而して鑛業出願處理の延滯は[illegible]願書の添附圖面の不備に基因するもの多きを以て將來鑛業を出願せんとする者又は既に鑛業を出願したる者は鑛業の出願[illegible]の不備なる爲め更に修正圖面の提出を其筋より命ぜられたる[illegible]は其の圖面を作製するに當り[illegible]示五萬分の一地形圖に對照し[illegible]圖示し得る程度に[illegible]で兩地形圖上に其の出願區域を[illegible]は[illegible]出願人並に當局相互の[illegible]便益なるべく鑛業出願圖面は能く此の趣旨を諒し

圖面の完備

に協力[illegible]られたしと云ふ尙は五萬分の一地形圖に對照し圖面を作製すると共に角點[illegible]之に當りては[illegible]地形圖中[illegible]分岐點、社寺、大なる川の落合等を選び

總督邸晩餐會

齋藤總督は五日午後七時より官邸に於て晩餐會を催し目下入京中の比律賓下院議長オスメニア一行並に[illegible]ベルクオルッ[illegible]正副[illegible]欠來、松平、中村[illegible]等を招待し同時に松永外事課長青木[illegible]務部長今村[illegible]列席の筈

軍司令官張宴

宇都宮軍司令官は齋藤總督水野總監其他新任の局長道知事等を招き[illegible]四日正午より軍司令官邸に於て鄭重なる午餐會を催したるが水野政務總監は微恙の爲め缺席したるも中樞院副議長李完用伯、渡邊高等法院長、國分李王職長官、松永書記官長、城覆審法院長、中村檢事長、工藤道知事、赤池、西村、河內山、柴田持地、國分、大塚各局長、久保局長、芳賀院長、美濃部總裁、東條大佐等、田兩部長、東條大佐等列席 猶軍側よりは寺師團長、兒島憲兵隊司令官、參謀將、[illegible]大野軍參謀長、木[illegible]

自縄自縛の排貨

三井物產支店長 高野省三氏談

三井物產京城支店長より天津支店長に榮轉したる高野省三氏は[illegible]上海を經て三日夜來城した[illegible]が同くも上海には僅三四日の滯在だから充分の視察も出來なかつたが南支方面の景氣は決して惡い方ではない何にせよ銀が室前の高値を現はして居るので支那人の[illegible]は可い困るのは對支貿易業者で銀の高いのは元來銀は

一般商品

と言ひ得るの[illegible]今回の戰亂の爲に[illegible]たのこ需用が增加した[illegible]因し支那及印度等の[illegible]景氣が好いので自然[illegible]を來した譯である商[illegible]抵抗は發程の影響[illegible]貨排斥を行つてる支[illegible]商人共れ自身が今では自縄自縛に陷つて居るので表面には[illegible]して居ないが裏面で日貨取引をして居るのである[illegible]は[illegible]に盛んに日本商品を購買し商標等を取替へて僅に外部を糊塗して居る始末だから近い將來に終熄するに違ひない。支那の[illegible]排日運動は今度は主として學生中が中心で比較的[illegible]圓は廣汎であるが根柢は然う深いとは思はれぬ殊に相當

智識階級

は排日の得策でない事を意識して居る者も少くない。生絲の激騰ですが二千四百圓が未曾有の高値だと驚くはない、未だ〳〵これからだ一朝米國が講和條約を無條件でも批准しようものなら財界の狀況は却々這麼事では止むものでない兎に角戰後の日本は戰前の夫とは總てに於て根底から立場が違つて居るのだから物價の騰貴だとて自然の趨勢に隨伴するので唯無闇と消極的に抑壓するのも考へ物である米價も高いには高いが現在の米價で國民が堪へ得られない程我國に資金が枯渇して居らうか若し窮屈な[illegible]が[illegible]

云ふ[illegible]進取的に

思案をするよりは尙こ[illegible]滔湃たる世界の思潮に乘じて活躍したら什麼だらう。勞働問題は却々盛んな[illegible]惑な問題もある然し今後の世界的商戰は一層大規模となるに違ひないから之が對應策も焦眉の[illegible]ではあるまいか

鮮銀株券金融

擴張問題

朝鮮銀行にて在鮮會社株式に金融の便を附する株式は朝鮮郵船、朝鮮殖產銀行東洋拓殖等僅々三四社に局限し居れるが朝鮮の事業界は漸次發展して近年基礎の堅實となれる會社並に堅實となれるもの少からず旁本支店を通じ證券を提供して金融を求むるもの漸く多き傾向にあるより過般の支店長會議に於て融通證券の範圍擴張問題附議されし由なるが結局本店にて會社の內容を調査の上適宜增加する事に決定せしも[illegible]の如し遂からず實行せらるゝに至らんと

京城銀行帳尻

九月末日に於ける京城組合銀行の預金貸出帳尻を聞くに預金は六千百九十五萬圓にして之を十五日の現在に比し八十二萬圓を增加し又貸出は八千七百七十九萬圓となり十五日と略同額にて金融は依然落ち著き居れり尙ほ銀行手許有高は三千六百六十萬圓にして約三百萬圓を減じたり

京城手形交換

九月中の京城に於ける手形交換の狀況を聞くに枚數は七萬四千七百十八枚金額は五千五百十四萬四千餘圓にして本年一月以降の累計は二十二萬六百九十三枚となり此金額一億五千二百三十一萬一千餘圓に上れり

畜產技術官會同

＝第三日＝ 畜產技術官會同第三日は四日午

朝鮮鐵道

運賃引上

滿鐵運賃改正の結果

滿鐵會社の運賃改正は愈々政府の承認する處となり十一月十五日より實施せらる、事となれるが滿鐵線の引上如何に就きては種々協議の結果旅客運賃及び生活必需品に對しては絕對に引上を爲さゞる條件の下に貨物に凡そ二割方の引上を認むる事となれるが引上貨物の種別及び率に就ては總督府と滿鐵との間に交涉中のものあり發表迄には多少の時日を要する見込なり滿鐵の改正運賃の內容は種々傳へられたるも略左の如し

一、滿洲線は旅客共に引上げのみ引上ぐ
一、朝鮮鐵道は貨物の
一、三等旅客運賃は現在一哩二錢より二錢五厘に引上ぐ卽ち二割五分の値上なり
一、長距離遞減を爲さず
一、二等は三錢五厘より四錢五厘に引上
一、一等は五錢より七錢に引上
一、貨物は二割方引上但し大連發著の者に限り凡そ五割引上
一、朝鮮線も貨物は凡そ二割引上
一、十月一日より實施せらる可き筈なりしも十一月十五日より實施のことに決定せり
一、右の改正運賃は生活上の必需品に對しては引上を行はず殊に滿洲線にても建築用材料に對しては引上率を適用せず其理由は滿洲に於て建築物の拂底せるが爲なり
一、綿絲布に對する院線と鮮滿鐵道割引は當分の內五割減とし追て全然特定運賃の適用を廢するに至るべし

仁川會頭選擧

七日午後執行

仁川商業會議所第一回評議員會は三日を以て選擧確定四日評議員會開催の通知を發し七日午後一時開會の事に決定せり問題の會頭副會頭選擧は實に此時に於て行はるべく世間の視聽は一齊に最後の五分時の結果に集中せらるべく目下の事情を以てすれば正副會頭何れも再選疑ひなきもの、如し

工藤知事訓示

新任の京畿道工藤知事は四日午前九時道廳會議室に於て各部の職員一同及び京城府尹高陽郡守各警察署長に對し一場の訓示をなしこに對し須藤第一部長答辭を述べたり

財界閑話

八時間勞働制と曰へば最近まで內地の有識者間にも理想として可なれど實行不可能とされてゐた▲つまりは吾國職工の能率が英米に比し頗る劣つてゐるので到底先進國同樣にしたらその生產品は競爭場裡に立てないと云ふのにあつたやうだ▲關爺子が九月の上旬大阪に遊んでゐた頃日本紡織さか云ふ一向存在を認められてない小會社が八時間勞働を卒先實行したと云ふので同地工業界の問題となり一部からは叛逆者とさへ目されてゐた▲所がその後一ヶ月經つや經たずの間に阪神の大工場は續々八時間制を實行し出した、その結果の善惡當否は輕々に斷じ難い大問題であるけれど勞働界潮流の急變は實に恐ろしい位である▲勞働時間は短縮する、賃金は上げて貰ふと云ふ事になれば結局その生產品は容易に低落を望まれないであらう

非律賓下院議長

挨拶 比律賓朝鮮視察團下院議長オスメニア氏一行は四日午前十一時總督府に齋藤總督松永外事課長を訪問し入京の挨拶を爲せり

下院議長招待

鮮銀[illegible]拓殖鐵道銀行にて合同の上來城中の比律賓下院議長の一行を四日夜花月に招待張宴せり

非律賓視察團

三日夜入京したる非律賓朝鮮視察團オスメニア下院議長一行十一名は四日午前中普通學校淑明女學校工業專門學校昌德宮を參觀午餐の饗應を受けたる後米國總領事に齋藤總督を訪問し次いで六時より花月に於ける東拓、鮮銀、殖銀主催の晩餐會の招待に應ずる筈なりと

辭令

長野縣警視 田中武雄
任總督府事務官(七等)
總督府警務局勤務を命す
總督府敎諭 遠藤武衞
奏任を以て待遇せらる
京城高等普通學校敎諭兼京城醫學專門學校敎授 大出正篤
免兼官

人事消息

▲持地遞信局長 十二指腸蟲にて三日夜南山町池田病院に入院したるが格別の容態に非ず
▲齋藤柳作氏(東京府事務官) 五日午後七時五十分退城歸東の筈なりし處都合に依り一日延期し六日午後七時五十分南大門驛發列車に變更したり
▲安田弘氏(鮮銀東京支店外國部長) 四日朝退城
▲井上圭祐氏(忠北第二部長) 同上
▲安達欽久氏(鮮銀理事) 四日入城不知火へ
▲赤木萬二郎氏(平壤中學校長) 同上京城ホテルへ

前九時より總督府第二會議室に於て開會野口技師総裁の下に午前中畜產狀況の聽取あり午後は指示及び講演あり四時散會したり

一、池田技師、奥田旅團長、滿鐵、參謀將、參謀其他各部隊長其他朝鮮將校等

五十餘名陪席し和氣靄々裡に午後三時散會したり

其の日その日

◇墺國破產の宣言をなし、土耳其代表講和促進を嘆願して來た、[illegible]付けらる。何れも歐洲唯一の落伍者、遂に此悲運を見る。蓋し這般の悲運を以て、一に時代の推移に伴なふ自然の衰運なりとなすは當らず、人爲の錯誤其間に存するは、歷史の證明する處也。此原因大いに研究に價すべく、爲政者の以て鑑戒すべき處となさゞるか。

◇英國の罷業は帝國有史以來の國難なると同時に、英國の危機を暗示するものに非ずして何ぞや。卽ち職業罷業の脅威は、到底國際脅威の比に非ずして、實に政治に對する信念の挑戰也。吾人は罷業の動機に贊意を表する得ざるも、事是に至りては最早道德的の動機問題に非ずして實に力の問題也。政治の權威か產業の勢力か、事件は今や興味ある分岐點に立つ。而も其結果が必ずや海を越えて米國に波及すべく、世界の形勢に關する處決して尠きに非ず。吾人が英國の罷業を以て、世界の重大事件となす、決して局外者の岡目八目に非ざる也。

◇勞働代表女子顧問として渡米すべき、田中孝子女史が、四十有餘工場の女工を招待せしに、一人として來る者なし。而も一方勞働婦人の叫びは、到る處に高からんとす、何たる皮肉ぞや。世の中は何となく變梃となれり。盛名ある者必ずしも得意者たる能はず、無名の野人必ずしも不平を發へず、要は斉質の充實如何に歸す。かくして、一時に虛名を馳するの不平なるに在り矣。

◇一時は日本第一の罷業なりと傳へられたる、川崎造船所の罷業騷ぎも全く納まれり。而して松方社長が、今回の事件は我不德の致す處なりと、引責辭職せんとするや、職工側の代表者は大いに驚き、哭願書を出して社長の辭職を止めんとし、若し聞かれずんば、吾等も亦不德共に辭せんと。吾人は此の一事を以てするも、我勞働者が、歐米の勞働者等と、其質を異にするを見ると共に、從つて我勞働研究者が、彼我勞働者を混同せんとするに對し、大いに不可を唱へんとする者也。

名譽銀牌受領
品質改良 斤量正確
多少不拘 御用命
石灰石粉 製造販賣
京城府[illegible] 長谷川工場
電話[illegible]三八 振替京城六六三

謹告
谷位御引立ヲ蒙リ御厚情ヲ奉謝候陳者小生事這回北海道大[illegible]院長トシテ[illegible]ニ[illegible]出[illegible]候ニ付[illegible]過般都合ニ依リ辭任致候ニ付[illegible]今後左記ニ於テ診療ニ從事致候間不相變御愛顧[illegible]上候
陸軍一等軍醫正正五位勳三等功五級 松本 繁[illegible]
大邸府東雲町東亞煙草會社分工場前
外科內科 松本病院

御手本類何でもあります
習字 自[illegible]
東京神田區南神保町九番地(九段電車通リ)
精華堂法帖店

活動靴
活動家必ず穿くべき丈夫な靴

龜田の製品は實質良位高價に耐久力は普通靴の三倍以上
各種高等靴の新版營業目錄進呈
寸法用紙
金九圓五拾錢
東京芝愛宕下町四
龜田靴商店
電話芝二三〇四 振東京四一七〇八

職業
賃金千枚に六七圓位 遠近男女自宅ヂ出來ル
[illegible]
東京本所[illegible]小石[illegible]三晃商會

髪結賃値上廣告
其筋の御認可を受け十月一日より各種髪結賃五錢宛値上仕候
京城髪結組合

ネッスルミルクフード
小兒 虛弱者 老衰者
世界を通じて刀圭界の御推奬を蒙れり
ネッスルミルクフードの價値は其成分が最も適當にして滋養ある質のみよりなり且纎弱なる消化器に最も適應せる割合に於て調製せられたるものなりと言ふ點に存す
ネッスルミルクフードは粉末なるを以て有害菌潜在の憂絕對になし
到る處主要なる藥店及食料品店にて販賣す
瑞西國のネッスル及英國のアングロスヰス煉乳會社に於て製造す

見本申込書は次回の廣告に掲載可仕候

看板はフシノ工舍
サッポロビール專屬 工所 京城本町三丁目 電話七三三番

各種 ストーブ 着荷
金物 法寸各種
印作物 鴨
京城本町三丁目
佐藤牛次郎商店
電話[illegible] 振替[illegible]

國境横斷旅行（三六）

鏡城から惠山鎭へ

雨中の大倉嶺越え 一里卅町を二時間で 虎に出遭つた時の心得

天氣なら滯在し雨天なら出發の事 猛獸より何より毒蛇が一番怖しい

惠山にて 特派員 伊藤韓堂

『少しお天氣を見て、晴天なら御滯在なさい、雨天なら出發した方がいゝでせう』と河野所長が云つた

晴天なら滯在 雨天なら進めが何うしても腑に落ちぬ。我々な普通の場合『雨が降れば逗留し、お天氣なら出發』が常例だが河野氏は、者の不審顏を見ながら『此の駐在所を出るとスグ大倉嶺といふ山で、それを越して甲九嶺に懸る前に一つの溪流がある。平常は水が淺いが雨が降るとスグ深くなる。且非常な急流で一度雨が降ると五六日は交通全く杜絶です』と語つた。此

山奥に五六日 も滯在したら何時惠山鎭に出らるゝか分らなくなる。是が非でも出發せねばならぬこゝに成つた。晝餐の御馳走もソコ〳〵に荷拵へした。時計を見ると正二時だ。『梨坪に著くのは八時か九時でせう、五里だけれども穩城農事洞間第一の險阻な嶺だから……』と特に附けて與れた補助員監督は語つて居つた。穩城農事洞間第一の險組――が氣に懸る。雨は又徐衝く許りに降つて來た。馬の尻を叩き〳〵上つて行くと松、檜などが相當に繁茂して居る

草は人よりも 高く生へ茂つて道を覆ひ水は道を溪流の如く流れて居る。『此の山には虎と豹が澤山居ります二三日前清津の木材商が此處で虎に出逢つて吃驚してもう此んな處には來ないと云ふて居りました』と語つて居つた。そして監督君は虎や熊に出ッ會はしても狼狽て逃げ出してはならぬ事。人間が逃げれば追ひ駈けて來る事、ステツキや蝙蝠傘を振り上げると虎は討たるゝものと思ふて飛び付いて來る事、不幸にして出遭うた時はヂッと動かず

虎と睨み合ひ をする事、虎は三四十分も睨んで居れば必ず逃げ出す事などを懇々と說く、山許り歩く旅行だから一度は猛獸に出遭ふこともあらうと謹んで聽く、虎よりも熊よりも毒蛇が屹るさうで此奴が一番恐ろしい。

虎や豹は睨みッコさへすればよいとして毒蛇は睨んでも逃げ出すまい。上つても上つても頂上へ來ぬ。雨！幸ひ小降りになつたが咽喉が渇くに閉口だ。洋服はヅブ濡れだが背中は汗で湯氣が立つ程だ。附近を見ると

山葡萄が累々 と實つて居る口に入れると未だ熟して居らぬ。楢の枝を搖つて葉に溜つた水を飲まうとするが却々具合よく行かぬ。雲行が穩かでないので更に急ぎ進んで山頂に出たのは正四時であつた。頂上に杭があつて大倉嶺 永北面梨坪へ三里十六町 豐濱面下祉地へ一里三十町と書いてある即ち二時間で一里三十丁上つて來た譯だ。併し未だ三里十六丁を上り下りせねばならぬ

肅かな弔魂祭

今日鐵道公園にて盛大に執行

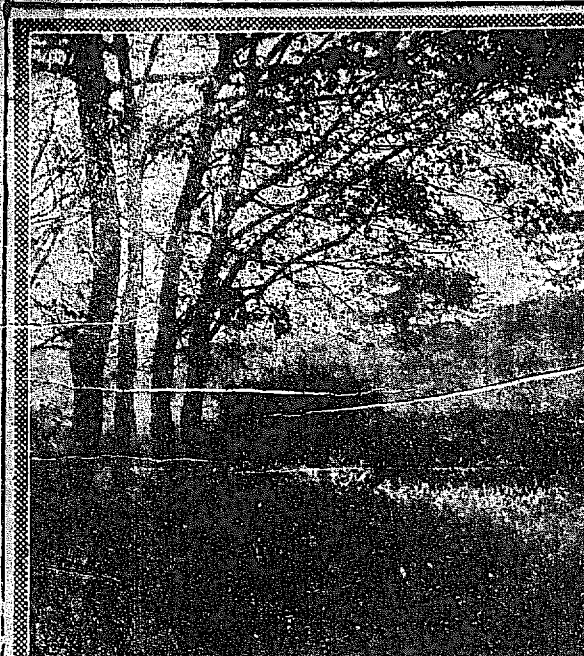
涙を誘ふ遺族の參拜

鮮鐵布設以來殉職したる鐵道の英魂を弔ふべく滿鐵京城管理局にては久保局長祭主となり四日午後二時より龍山鐵道公園弔魂碑前に於て第五回秋季例祭を莊重裡に執行したり此日

灰色の雲 低く垂れ雨を含む風木々の梢に騷ぎ雨にやならむと氣遣はれたるも定刻前より雲斷れて南の空次第に明るくなりたれば參拜するもの引も切らず風に袂を拂はせて遺族の愁然と胸を抱けると哀れ深し弔魂碑前には神苑を設らへ其前の空地には

七五三繩 を廻らして神饌、幣帛、供ふ定刻となるや久保局長局員遺族等各々定めの席に著き修祓降神の式あり伶人の樂の音に伴れて谷村齋主神前に祝詞を進め祭詞を白す朗々たる聲の響もすれば風に紛るゝも淵々哀感を催しむるものあり次で

久保局長 各課場室長代表者奏樂裡に玉串を奠し拜禮を終れば遺族、表者同じく玉串を奠し昨くて參拜者一同順次前列に進み拜禮し昇神の式と共に祭典を終れり時に午後三時總督府よりは和田鐵道部長其他參列同じく玉串を奠したり



秋の朝 奬忠壇のこの頃

この頃の紙相場

塵紙でも馬鹿に出來ぬ

追日秋冷が增して紙の需用季に迫つた今年の紙界の狀況は什麼かといふに土佐紙株式會社支店では左の如く語る『洋紙は値段の高低が區々だつたので各販賣店が協議し同一率に引直して統一を取りましたが値段は一割乃至一錢程値上もしたゞけです、和紙は今年は

原料の楮 が約半作といふ不作だつたのと工賃の騰貴とで三椏の分は左程でもありませんが楮原料の方は大分の値上です、上等の美濃紙一丸九千六百枚昨年七十圓位だつたのが今年は九十六圓障子紙用一巻一萬二千枚が七十圓見當、普通物帳簿用等の美濃は四十五六圓半紙は三十六七圓處で約

一割上げ 塵紙だとて今年は莫迦には出來ません楮原料は唐津等になりますと昨年二圓五六十錢だつたのが三圓から三圓二三十錢の相場を保つて居り貿行は季節柄可成ですが舊十二月新楮の收れる迄は値段の引緩みさうな形勢は見えません』

男に求められぬ特色

郵便局の女事務員

京城郵便局にて新しき試みとして採用せる女事務員は目下電信事務に三名タイプライターに七名一般郵便事務に五名都合十五名を採用使用中なるが成績極めて良好にして男二人に對し女三人の割合の能力を豫定せるに實際は夫れ以上の成績を現はし殊に緻密なる職務及び窓口の應接等には男子に求め得られぬ特色を發揮する等結果頗る宜しきを以て徐々に增員を圖る由なるが執務時間は午前八時より午後四時迄の八時間勤務にて收入は初任廿圓前後を支給され居る由也

桝本代表は元氣な人

ボートの選手で非常な彌次

勞働代表を引受けたと云ふ桝本卯平氏より一年遲れて帝大工科を出た總督府技師坂川鳴海氏は語る『桝本君は三十一年の造船で自分は三十二年の土木だから詳細は知らないが確か桝本君は端艇の選手で二番と漕いでゐたと思ふ元氣な人で非常に彌次的色彩を帶びてゐた、逢つた時の印象は最ふ記憶にないが兎も角元氣の充溢した人で帝大時代の成績は中以下らしかつた然し底の逆態とクラスの席末に居た譯ではないでしやう又彌次馬氣分で此重任を引受けたのでもないでしやう研究もあり自信もある事であるから必ず世界勞働大會の席上で我が勞働者の爲に氣を吐いて與れるであらうと思つて居ます』

日米間の電信は一年に五六百萬語

目下グワム島で百九十時間の延滯

至急報なしの米國も兜を脫ぐ

遞信省の渡邊外信課長は語る『日米間の海底電線は從來東京から小笠原島に出でグワム、ミッドウエーを通りホノルゝから桑港へ通じて居るのだが此の距離が七千七百哩もあるので今度通ずのは北海道からアリューシャン群島を經て沙市に出る

五千哩の 海底電線を布設する事になり目下交渉中であるが尤も之は海の深さが問題だから果して是れを採るかどうかは判然せぬ、米國との電信は大正二年頃には一年五六十萬語位だつたが世界戰爭と共に激增し大正三年以後は一年五六百萬語に上るので一昨年

一月から 東京、小笠原、グワム間を二重通信にし更に艀橋、布哇間の海軍無線電信を借り長崎、香港、濠洲、晩香坡間の海底電線をも利用することにしたが尙ほ輻湊するのと此の線は英國の有なので不自由であるから

變に福島 に無線電信所を置くことを計畫し更に渡米中の內田嘉吉氏に託して米國と前記海底電線設置を協議中の次第である、此の設置費用は四千萬圓で著手は一年後ならば先づ早い方である、日米間の電信は前述の如く多いのだが

此の上に 十月一日から日本桑港間の電信料が從來の一語二圓四十二錢が五十錢値下げになる爲に一層其の數を增すこと、思ふ現在はグワム島で百九十時間延滯してゐるので米國は三箇月前から從來同國には無かつた至急報制度を始めた程こんで居るのである』

江景の虎疫

百五十二名

江景邑內の虎疫患者は十月三日鐵道側調査に依れば現在數百五十二名なりと

防疫班現在數

總督府警務局衞生課に於て組織せる臨時防疫班及び移動防疫班は左の如し

▲臨時防疫班 開城、新安州、兼二浦、龍岩浦、平壤、鎭南浦、沙里院、元山、清道、馬山、扶安、北靑、城津、江景

▲移動防疫班 長淵、仁川、金州、吉州、清津、寧邊、黃州、泰川、長承浦、礪川、金浦

禁煙貯蓄獎勵會

全鮮にプロパガンダ

同視察監根本代議士江原貴族院議員木下十二郎兩氏出席嘉悦孝子吉岡彌生棚橋絢子女史等の特殊會員とし能勢浩然氏主唱の本に七氏後見の下に生れ出でたる禁煙貯蓄獎勵會は喫煙の經費を節し毎月多少の貯蓄を爲さしめ以て國家に賛ふるに貯蓄の美風を以てするものにて會員には『禁煙貯蓄獎勵員』の肩書ある五ヶ年据置郵便貯金を交附し隨時娛樂會及び講演會を開き各地に支部を設置し同主旨の宣傳を爲すなり

出火二件

三日午後一時府內蓬萊町三丁目百九十一番地安三鉉方温突より發火したるも急報に接し南大門消防隊驅け付け消止めたる結果大事に至らず鎭火したり原因は温突を焚きたるまゝ病臥し居たる時焚口の塵屑燃へ移りたるものなりと▲四日午前一時三十分頃吉野町一丁目四十四番地姜憲周の炊事場より發火炊事場及温突三間を燒却同五十分鎭火したるが原因は炊事場の火の跡仕末不完全なりし爲にて損害約六十圓の見込

潛水艦觀覽者抽籤

當籤者には端書にて通知す

抽籤漏れ觀覽者の福音

戰利潛水艦は愈々來る七日仁川入港豫定の如く八、九、十の三日間に亘り一般觀覽を許す事となりたるが僅に本社が同艦觀覽者を募るや希望者の申込頗る多く定員七百二十名に對し其數無慮九千以上に達するの盛況を呈せるは奈何に一般が潛水艦觀覽を熱望せるかを推知するに足る可し本社は四日午後其多數の申込書を町邑に分類し七百二十枚の觀覽券を按分比例を以て嚴密公平に抽籤を施行したるが各當籤者へは端書を以て一々其旨通知したるを以て通知を受けたる當籤者は右通知書持參の上本社に於て潛艦觀覽券の交附を受けらる可し

尙遠隔地の居住者にして來社に日時を要する者は當籤通知書に三錢郵券封入其旨申越の節は本社より觀覽券を郵送す可く日程の都合もあれば努めて急速に引替請求ありたきものなり▲抽籤洩れの希望者に對しては其遺憾を慮かり本社は豫告の如く滿鐵京管局と交渉の上仁川行汽車乘車賃の割引を斡旋し外部よりの潛艦觀覽に能ふ限り斡旋の勞を執る筈に付左の條項に基き希望者は至急申込ありたし

一、潛艦外形觀覽希望者は本社又は府內太平通盛文堂、本町二丁目町田文林堂、西大門通り三省商會へ、龍山方面は同地盛文堂に申込ありたし

一、仁川行往復乘車券は南大門驛發仁川行往復乘車券は大人金六十錢十二歲以下半額（南大門龍山兩驛發共同額）とし乘車券は本社及當日南大門驛內本社臨時出張所より購入せらるべし

一、集合地は南大門驛とす龍山方面は龍山驛より途中乘車差支なし

一、團體申込者は前以て通知ありたし

一、仁川にては築港岸壁附近に設置の本社無料休息所に休息の事

追つて本社主催潛艦乘組將校並に海軍派遣將校の講演會は演題其他決定次第發表す可し

推薦を受けたのは事實だが辭退した

資本家代表の顧問と傳へられた石渡信太郎氏の談

九州の鑛業界に於て最も信望ある明治鑛業株式會社常務取締役石渡信太郎氏は近く米國華府に於て開かるべき國際勞働會議に資本家側代表者顧問に推擧され既に承諾の意を漏らせるもの、如く內地の新聞に報道されしも事實氏は顧問として會議に列席する事を辭退せる由なり右に就き氏は鮮滿各地に於ける同會社の事業關係上新聞報を訂正すべく左の如き意見を語れり

海外行は 到底繰合せの出來ぬこと他に多少考ふる所あつて資本側の顧問たる事を辭退しました私の如き者を九州の一角から引張り出さずとも鑛山の事業に通じた先輩も澤山居ることで有ますから何れ近日中に適當の御方が推擧せらる、事と信ずるのであります、然し私として

勞働者に 接し多數の職工を監督して來た經驗もあり又今日の時勢からして資本家に向つても勞働者に向つても希望したい事は澤山有りますから或る時期に至れば發表の機會もありませうが要するに吾國の勞働問題に就いては資本家側も勞働者側も未だ研究が足らぬのではないかと思はれます未だ充分の研究がなくして

研究の進 み過ぎた世界の大國を相手にして勞働問題を議すると云ふのであるから我國の代表者及び其の顧問たる御方の苦勞は御察しするのであります、資本と勞働、互に對立する以上兩者側の意見の相反する點多きは止むを得ざるにより御互に大いに相論議するのはよろしいが相互に敵對するやうな事を避け日本の代表者たるの崇高の觀念から正々堂々他列國の代表者に對せられんことを希望するのであります

大衝突

貨物列車

重輕傷十二名を出す

三日午前二時東北線川島驛にて貨物列車衝突し四輛粉碎し機關手車掌等十二名の重輕傷者を出せり（東京特電）

振つた說諭願

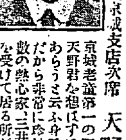
酒と賣女は大嫌ひながらも強て女好きにて屢失敗を繰り返し生れ故鄕にも居たゝまれず妻子を殘して他國に走り姿を晦棲してゐる處を故鄕の女房に乘り込まれ三人の子供を置き去つた上衣類一切を持ち出され龍山漢江通十五番地松下方に逃亡されたを憤り女房から離緣される法はないから衣類全部を持つて兎に角歸國するやう公務御多端の折柄甲上ぐるも差か乍ら何人と私との關係は一通や二通では御座なく候間御說諭下さいと振つた說諭願を龍山警察署に差し出した男は愛媛縣上浮穴郡柚川村字味川高岡字七と呼ぶ働七等の水兵上がり

掏兒が多い

何人も御用心

近來掏兒が非常に多く、電車の中或は市場劇場などの人の混雜する場所に紛れ込んで盛んに活躍して居る、劇場市場等人混みの場所ではなるべく袂や外ポケツトに大切な品物を入れぬ樣に注意したがよい冬などは懷手をしてゐる間に袂を切り取られて馬鹿を見る事が多いから自分自身で充分の注意をするがよからう（某警部談）

庭球界の人々（四）



三井物產京城支店次席 天野雄之輔君（當年三十一）

京城老童第一の肥大漢と云へば直ぐ三井の天野君を想はずに居られない、發証吐具もあらうと云ふ身體でラケットを振り廻すのだから非常に珍妙な場面もある 老童中有數の熱心家三井物產の選手で、君の庭球を受けて居る所が動くない相である、君は明治十年滋賀縣彥根町に生れた、今年が丁度四十三歲と云ふ働き盛り、三十四年東京外國語學校卒業後、三井物產の本店に入り同年八月京城支店に轉任して今日に及んだので京城支店では『生字引』だと云はれてゐる、老童中の前衞として鬼々光つた腕前を持つてゐるが過日來支那方面に出張中であつた爲暫く顏を見せなかつた、然し既に歸任した樣子だから老童中に再び異彩を放つに至るであらう、元氣な然も愛想の好い紳士である。現住所は旭町二の一四九

不運な男

富山縣東礪波郡五谷村三百九十九番地生れ目下住所不定土木業山本又四郎（四一）は二日正午時頃龍山青葉町二番地木賃宿東栖克忠方に來り宿泊中腸加答兒の爲め死亡したるを以て行路死亡者として死體は制規の通京城府にて火葬に附したり

市場荒し

高陽郡崇仁面安甘里尹聖大（三二）は八月初旬南大門市場にて桃花洞三百三十一番地韓敬方所有の鮑魚（五圓餘）を窃取其足で同市場內を通行中の鮮人某より二十圓を窃取逃走其後敗同に渡り各所には朝鮮草鞋及び洋傘、小刀等を盜み九月二十四日にて南大門市場にて鮮人某より朝鮮草鞋二十足を窃取し之を賣却せんと同市場內を徘徊中本町署の手に逮捕され二日檢事局に送られたり

電車立往生

四日午前九時四十分頃より約二十五分間に渡る大停電あり其爲め電車は何れも立往生したるが原因は龍山發電所の機械に故障を生じたる爲なりと

粟拾ひ

京管局經理課にては課員家族の爲め五日の日曜を利用し安養に清遊し粟拾ひを行ふ由同行約三百名なりと

○體操器械竣工式 東大門普通學校にては豫て九百二十餘圓の豫算を以て體操器械建設の計畫中なりしが寄附金の纏り意外に良好にして工事も既に八分まで進捗したり近く完成と共に在校生徒の父兄を招待して竣工式を擧ぐる筈

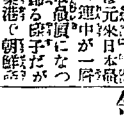
○野砲兵新婦 野砲兵第廿五聯隊附砲兵大尉岡安武陽氏は尾西朝鮮新聞副社長の媒酌にて小幡朝鮮新聞主幹の令妹ゆき子孃と婚約なり三日午後五時京城神社にて神前結婚の式を擧げ四日午後に披露宴を張れり

壽舘の淨瑠璃

三日夜壽舘を覗くと玉綠が組太夫の絲で日高川を語つてゐた、色棘らしい品のある態度で語り口、艷やかな語り物だけに前受けもよかつた、次は修業の絲で魚水の阿漕が終ると大八が奈良梅の絲で現はれた、京城では舞臺だけに一生懸命であつた、聲量が豐いので地合に引立たぬ處もあるが、何うで態度は確乎したもの、中でも若代がよかつた、兎に角義太夫として一頭地を抜いたもの、京城では油斷が出來ない、しかし賞められても天狗になると殿も終りである、陣羽の太十、阜爪の先代も好人氣であつた三日目（五日）の語り物次の如し 辨慶（松鶴）本下（登初）皿屋敷（登節）岡崎（叶）太十（大八）沼津（喜登）日吉丸（勝山）

お寺と敎會

京城日本基督敎會（長谷川町）は五日午前十時『禮拜說敎』丹羽清次郎同午後八時『傳道說敎』梅澤武夫及光岡武俊▲メソヂスト敎會（旭町二丁目）は五日午前九時『日曜學校お噺會』橋本一平同午前十時洗禮式說敎『不可測の愛』中村牧師同午後七時半『義人と信仰』同牧師▲本派本願寺（若草町）は五日午前九時より奬忠壇にて日曜學校秋季大運動會同午後八時より青年會例會『未定』村上文學士及日曜講演午後八時より『高僧大利』佐竹開敎師▲南山本願寺（南山町）は土曜講演四日午後八時『同盟の靈に生きよ』堀尾開敎師同五日午前九時より靑森、松尾、堀尾先生の講演あり同午後八時『悲哀の高調』松尾學師及『衆生の價値』青森開敎使



灯頃

北律賓觀光團一行は元來日本嫌ひの連中が一層の日本贔屓になつて歸る樣子だが一行の中には態々桑港で朝鮮靴を買つて來た人も居た▲故趙重應子が世話好きであつたのは有名だが死期が近寄つた時京城神社の谷村顯商氏に遺言して曰く▲『自分の死後は朝鮮流の祭事を自分と思つて萬事相談して異れ內鮮同化には普通社交關體よりも祭事の如きを通じてが一番だ▲是非共鮮人が祖先を崇拜する如く天照大神を尊崇させなくてはならぬ』と涙を流して言つたさうである▲三井物產の高野氏に『銅の前途は』と問ふたら『銅はドウなるか解らんが……』と言ひながら滔々銅の前途を說いて居た

五日ヨリ 九日迄 五日間

新柄冬物大賣出し

銘仙十二圓 足利品 其他

銘仙十六圓 秩父伊勢崎

見切品 つり切澤山

京城本町 まる三吳服店 電話一五七番 振替一二六五

自動車

朝鮮東洋第一番の本校卒業生は［illegible］ 東京自動車學校 大阪市大阪自動車學校 福岡市福岡自動車講習所 京城府黃金町 京城自動車講習所

公告

一、內地塊炭六百八拾八噸九分

右來ル十日午後一時入札ス希望者ハ當府門前ノ揭示ヲ見ヨ

京城府

今回內地ヘ歸還ニ際シ從來ノ御厚意ヲ謝シ將來ノ御眷顧ヲ冀フ

桑原八司 同 敬子

▲外務員募集

資本入らずの金儲け仕事上品、確實有利 經驗の有無を問はず地方有力者の方は販賣特約出願あれ 東京麴町六八 外交時報社

▲家屋工場賣却

家屋建坪二階 十坪餘 工場… 百二十六坪餘 場所仁川濱町

右至急賣却す

仁川本町三丁目 松本音吉

御召工合良き靴

定價表呈郵券二錢要 東京芝區櫻川 內田靴鞄店

仁川（イロハ順）船具金物商

拜啓秋冷の砌に御座候處各位益々御清穆の段奉賀候陳者今回同業者一同申合せにて店員休暇の意味を以て拾月より第一日曜第三日曜及祭日を休業と定め候に付き其御心組にて御注文の程偏に御願申上候 敬具

拾月一日

德本商店 加來商店 村谷本店 村谷勘商店 白神商店 美濃谷商店

御華客各位樣

葬儀延期

老母葬儀の儀都合により七日午後四時二十分に延期仕候此段謹告仕候

倉田敏助

[illegible]寄附者

月[illegible]氏、川[illegible]、[illegible]、伊藤[illegible]、田中もみ五、岡田[illegible]、同[illegible]、同[illegible]、小林[illegible]、渡邊萬作、同よし、本多[illegible]、武[illegible]、[illegible]、田中[illegible]、鈴木[illegible]

◎汽車に轢かれて即死 三日午前[illegible]

仁川期米

四日後場

中四[illegible]一圓五十錢より六十錢と押し四十五錢と崩れ先六十五錢よりも七十二錢と上向き[illegible]

寄付 四〇、六五 [illegible]

天氣 曇 但 少雨

△日出六時十三分 △日沒五時三十一分

第五版

大連近事

株熱と土地

一時旺盛を極めたる土地家屋熱も五月頃より金融業者の之等を擔保とする貸出引締、其他官有物拂下、滿鐵、關東廳等の舍宅及び一般民間の住宅建築の落成見越し、其他建物會社の設立等にて稍しく旺盛なりし土地家屋熱も株式界に移動し、今や株熱は殆ど沸騰點の觀あるが金融業者は又も此方面に對する貸出にも頗る警戒を加へ來りたる等の關係上之に要する融通資金を土地家屋に求めんとしつゝあるが此の如き氣勢と反比的に漸落の趨勢故相場の下降は當然の順序にして土地家屋價格は現在株熱の最中に在り、一時土地家屋熱の最潮時には一登記に少くも四五回の轉賣買を見し有樣なりしが現在は去る事は絶對になく價格も最盛時より二三割方の下落を示しつゝあるものゝ如し

市長選擧期

◎來期大連市會議員中十五名の官選議員選任に就いて當局に於いて目下銓衡中ならが廣く人材を集むる方針の由にて三十日中に決定を見十月一日發表すべく其の上市長の選擧を行ふべきが目下のところ市長候補の有力者と目されつゝあるは石本、相生兩氏にして一般の觀測は多分石本氏の重任を見るならんとされつゝあり

勞働問題研究

滿鐵にては頃年一般社會思潮の急激なる變遷に伴ない勞働問題其他社會政策上の施設に對し等閑に附すべからざるを顧念し之が實際的研究を爲し以て之等の思想を助長善導すべく今回地方部の中に社會課を新設する事とし該問題の研究をなすと共に場合に依りては實際問題の解決にまで及ぼすべく目下斯課新設に就き考究中なりと

長春名物 阿片物語（二）

長春支局　一記者

長春の一名物とも云はれる阿片の密輸送も本春以來其筋の取締が一變すると共に峻烈なる係官の手は容赦なく彼等の頭上に下つたため流石大膽なる密送者も手足を伸ばす途なく一時は殆ど閉息の體であつたが例の吉長兩省官憲の馘首により支那兵の集中より寛城子事件の前後にかけ其筋の警戒が主に此方面に向つて注がれ自然驛方面に於ける取締に幾分の弛みを生じたのを看取した彼等は好機措くべからずと亦も盛んに活動を始め其爲め發見檢擧されるものも漸く多くなつて來た處へ虎列拉が發生してからは各地とも支那人は上下通じて其の豫防には阿片が第一で阿片さへ吸飲して居れば何んな事があつても虎疫に侵されないとて密輸までが殆ど一所になつて盛んに阿片の吸飲をやり出したので其密送取扱は益々增加して近頃は支那人露西亞人は勿論僅の慾に目の眩んだ邦人が支那人の手先となつて密送を企て檢擧されるものが尠くないのである

不正業者の活躍

元來特產物を以て滿洲經濟界の雄と誇り亦之れを以て短年月の間に異數の進步發展を遂げた長春も其裏面には例の白黑即ちモヒ阿片の禁制品を盛んに密輸出入したが或種に於る土地發展の一助となつた事は爭ふべからざる周知の事實で殊に阿片の密輸は長春と云へば阿片、阿片と云へば長春を連想される程惡い方の一名物となつて居るのであつた、勿論我當局も相當の取締はして居たが其の當時は土地の狀態其他よりして多少手心を加へる必要があつた處へ對手の支那官憲の方は表面ばかりで甚だ無頓着であつたから自然彼等不正業者の跳梁跋扈する處となつた樣であるが其內最も全盛を極めたのは一昨年の大正六年頃にて附屬地と內外を通じて僅々五千に充たない人口と一千數百戸の而も其の殆んど半ばは官公吏滿鐵社員及び銀行會社員等を以て占められて居る當時に邦人の藥店が約百戸も營業し（勿論此中には正業者もあらうが）夫に表面は眞面目な商賣を看板にして裏面に於ては殆ど此れを本業として居る者と一定の目的と云ふのを聞いて好い

盲目滅法に飛込

んで來たフラ天連中や其他店員連迄が巴と入亂れて盛んに暗中飛躍を試み濫手に栗式のボロ儲けで慾を暖め一時は禁制品を手に掛けないものは何の事はなく殆んど間抜けか甲斐性なしのやうに思はれ中には雜貨屋漬物屋の底や味噌樽の中へ迄押し込んで輸送したものもある其れ故擧動の怪しい氣な連中は元より現今紳士として公的生活を遂つて居る人や堂々と店舖を構へて居る家の主人或は其他相當の人にして其內面を照して見れば大小とも暗い影の纏ふて居ないものは殆ど指を屈する位より無いとさへ噂された程一時は非常な勢ひであつた、處が其筋の取締が段々嚴重になつて來た上本春天津にて發行する一外字新聞の摘發其他の導火線となつて

今迄は多少手心

を加へて居た當局の此種藥品に阿片取締は遽に一變して秋霜烈日の如く徹底的となり其懲戒法も從來の罰金刑が數箇月より重きは一年と云ふ體刑或は退去處分に迄行はれると云ふ事になつてからは彼等も全く手も足も出ない事となつたが是迄に甘い汁を充分吸ひ盡した連中は口を拭いて本業の外は禁製品と云ふ樣な物が丸い物か三角な物かといふ樣な顏付で澄して居られるが一番打擊を受けたのは矢張り藥屋にて其爲め閉店或は地方へ移住したもの頗る多く今では附屬地外の四十一戸が遂に九戸に迄激減し數年間を極めた當時の面影は更になく全く慘ましい凋落の有樣を示して居るのである、

旭日昇天の勢ひ

一方支那側の方は何うかと云へば是れは亦阿片は本家本元の事とて到底邦人の比にならず下は百二百匁の小より上は何貫何十貫と云ふ膨分思ひ切た大袈裟な遣り方にて不正の巨利を貪て居る者が實に夥しいもので殊に日本の官憲とは異なり其邊は至つて融通の利き易い支那官憲は彼等にとつては最も便利なものとして居るから其點は至極安全であるが其他の者にても偶官憲の注意の眼を晦まし首尾よく列車に乘ずから好い樣なもの只問題なのは如何にして驛を日本官憲の手を通過するかと云ふ事に付いては有らゆる手段を盡して之れに付いては有らゆる手段方法の下に巧に各方面と連絡を取り其網の目を潜る者もあつた（未完）

西鮮の果樹栽培

本年の收穫は十萬箱で價格は三十萬圓に上る

近來著しき增加振りを示し此のまゝ進めば五年後には壹百萬圓の收入がある

五ケ年後には百萬圓の收入がある黃海平安南北の西鮮に於ては近來果樹栽培事業の新興著しく殊に苹果の栽培が最も盛んで現在はその七八分通りを占めてゐると云ふ有樣である。今本年に於る本事業の成績を聞くに本年は收穫殊に多く昨年に比して四五割の增收があつた處が遺憾にして虎疫流行の爲價格は一寸振はなかつたが幸ひ南鮮地方が不作であつた爲に漸次持直して現在は昨年の同期に比すると約一割高を示して居る。本年の生產數は十萬箱でこの價格が卅萬圓の收入があつた然しは主として前にも述べた如く苹果がその主なるものであるが今之等果實の輸出先は主として滿洲地方であるが之を內地にでも移出する樣にすれば更に一層の價格の增收がある譯ではあるが由來西鮮地方の果樹栽培は何れも小規模のものが多くてその內平壤攻玉園のみが稍や大規模に經營せられてゐる位の事であるから內地に移出するまでには至らぬ。今一つ若し西鮮產の苹果を內地に移出するとすれば手入に十分の注意を要するそれは元來品質の點から云へば內地品に比して遜色なきも運搬の際の荷造等に種々の缺點があるから之が爲め內地に移入するとしても不利益を生ずる譯である。要するに西鮮地方に於ける果樹栽培事業が益々盛になつて來たことは誠に喜ぶべき現象でこの調子で進んで行つたならば西鮮の果樹事業は五年後に於て優に百萬圓の收入がある

全北稻作況

全羅北道に於ける稻作狀況は挿秧當時天候順調なりしと播種の進捗とにより苗の發育又良好なりしが七月中旬に入り各郡の山間に在りては適當の降雨ありたるが平野部に在りては晴天打續き湖南線を境界とし北に進むに從ひ殆んど雨量なくために旱害を受け本年作と大差なき見込なり

減收の部

沃溝郡四割金堤郡三割五分扶安郡二割五分高山郡一割四分長水郡三分四厘、錦山郡珍山郡一分三厘

增收の部

南原、井邑郡一割　賢郡九分三厘、淳昌郡七分七厘、鎭安郡一分

正副會頭の再選確實

加來河野の兩氏

仁川商業會議所正副會頭問題は愈々全會一致の解決を計る事になり一旦辭任を公表せる加來氏も再び出でざるべく心せる河野氏の蹶起を催す處あり兩氏とも周圍の事情默し難きものあるを以て遂に再起を承諾するに至れりと云ふ之を以て來るべき役員互選會に於ては大多數を以て加來築太郎氏の會頭再選を見るべく副會頭河野竹之助氏亦當然其の選に當るべく最も確實なるが如し今回の問題たる單に一地方問題に非ずして在鮮民衆の上に懸る重大問題たるは從來既に論議せられたる處なるを以て世人の耳目は自ら茲に集中せらるゝものあり仁川商業會議所評議員は最も愼重の態度を持して之が解決を爲すべしと

建築界繁忙

安東縣の建築界は十地騰貴等の打擊を受け家屋建築等を見合するもの頗る多きも近來勃興し來りたる各種の事業熱は到底一時の急を凌ぐに足るべき建物なれば否應なしに建築を餘儀なくせらるゝ有樣にて大小會社の建築工場社宅及び住家の建築等頗る多く各請負業者は非常に繁忙を極め居れり殊に昨年結氷期を眼前に控へ居り且つ工賃苦力賃夫等の賃銀騰貴も甚だしきものあり或は解氷當時に契約せられたる諸工事中には採算不引合のものもあるべし目下工事の主なるものは滿洲製紙會社の社宅、滿鐵關係の社宅安東ホテル、滿鐵及び工場、鴨綠江製紙會社の社宅工事、安東商事信託社、其他工場、安東與業株式會社其他民間の建築等なり

電話爺昂騰

五十圓から千三百圓邊に

安東縣に於ける近時の經濟界は非常の活氣を呈し各種事業の勃興に伴ない電話の需用益々增加し來りたるが本年の寄附電話既に數のみは確定したるも其架設の時期も目下不明の有樣なれば一二箇月以前までは其の權利讓り渡し料金六百五十圓なりしが最近に到りては千圓にても賣物なく若し賣物ありとせば千二百圓見當なるべく少しく呼び能き番號なれば千三四百圓迄は賣買行はるべしと云ふ（安東縣）

獸骨出廻少し

滿蒙に於ける獸皮獸毛獸骨の集散額は巨額の數に上り特產（大豆、豆粕）類、高粱）の農產物に次ぐ要物産にして邦人及び外人の注目者少からず而して獸皮獸毛は大半奉天市場を經由して支那內地は無論の歐羅巴及び日本內地に輸出せらるゝ獸骨亦奉天の所要滿たして各地に移出されるも奉天に於ける化學工業會社は近來製藥せる化學上の原料として製出するに至らざれども前年充分の傾きあり從つて賤入不足の爲め出廻り少く從つて賤入不振なる由にて今後益々發展を見るべしと云ふべし

平南旱害狀況

今度中更に其後狀況を聞くに早魃に祟りし平安南道內農作物の旱害狀況は既に報道せし處なるが本年收穫豫想前年の比較

種類	本年收穫豫想	前年の比較
稻	四八二、二九三	二九分減
稻	四〇〇、九二六	一割四分減
水	一二七、一八三	二割減
陸	一〇、九三六	一割二分減
粟	二八、二二〇	三割四分減
大豆	一二一、三二一	一割二分減
小豆	二一五、三五三	三割減
黍	七二、一四五	二割減
麥	八、〇七五	一割一分減
根	四、一三六	一割四分減
蔬菜	四三、九二〇	二割減
白菜	四〇、九二六	一割減
玉蜀黍	二四、九九五	二割減
馬鈴薯	二一、二九	二割減

商況

株式

東京現株、東京株式、大阪株式、京城現株、出來高平均値（表略不能讀）

東京崩落

今朝の東京市場は買過ぎ反動にて一齊に崩落を演じ東株十七圓八十錢安新東十六圓五十錢安滿鐵六圓十錢新七圓安二新九圓五十錢安となれり

鮮銀株續騰

朝鮮銀行株は本日入電は舊二百六十七圓新二百四十一圓と報じ一圓安三四圓方の上伸なるが向

滿糖又復躍進

南滿糖は昨日東京市場に五十八圓入あり又或者は六十圓以上とも唱へらる云ひ最近新價飛騰の所以とは飛高、呼も市人は之を怪まざるに至れるが其後の照合電報に依れば五十二三圓處が眞の相場なるが如く當地にても高値三十五圓の手合せあり三百五十枚の商內平均值五十一圓處なれり

仁取の地方買

仁取株は地方よりの買注文に入氣引締め昨日來高値百五十五圓の手合せもあり平均百五十四圓五十錢處にて百二十枚の商內あり前日來小一圓方上向けり

東拓の强材料

今朝某店に入りたる東京よりの情報に依れば滿鐵增資決行の曉は政府の持株に對する子株を東拓に讓渡すべしとの說ありて之に對し東拓會社も場合に依つては引受くる覺悟を有するもの如しとの傳へられ右の說にして事實なりとせば東拓の爲めには大に買材料なるべし

滿蒙毛織引緩

滿蒙毛織は東京毛織との合同並びに製絨所拂下げ確定の報を入れたる當時は高値五十七八圓迄の手合せありたるも其後買過ぎ反動として六十四五圓處の寄付平均四十五圓處に百枚せられ滿蒙毛織は今後の買物を補ふ動きがあり愈々正式に交渉開始の商內あり五十一二圓中に契約續の運びとなるべし

日興益々不振

電興株は經營增加に反し業績の面白からざるものありとて過日來入氣を殺し居たるが昨日來賣投されて現在安値十八圓九十錢處にて十圓がらみ平均十九圓邊にて二百二十枚の手合せあり今一段の下押しを待つべく期待さる

朝紡小縮る

朝鮮紡織は電興と共に一時氣混じ其株の好調を受けて最近內地に於ける新紡績物も好況なるため高値三十二圓九十錢に引返したるが其後反動を來し二十八圓の手合せもあり平均三十二圓三十錢を維持し相當の買氣あり

電話増設　二貳五七番

京城南大門通二丁目七（三七）
公債株式現物問屋　浦長商會

東亞新小堅し

東亞煙草新株は應募時の熱狂的當時の人氣は冷めとして最低募入額面に低落しなれど高値出込の狼狽投げを誘致したりしが昨今は買氣に應じて四十四圓五十錢を出でざりしが頃來四十四圓五十錢迄進む至りたれば平均値四圓七十八錢處を現はし小堅き成行を示せり

郵船賣價觀

郵船は最近不勢の成行を呈し居るが之れが原因は例の海上勞働者を國際勞働規約により當局之れを認むるか否かに關して則に付て然も其成行如何に關しては重大なる影響を海運事業の上に及ぼすべきに就て成行注視の結果が株の下落の一因となり夫と同時に郵船の賣價觀にて舊株市價百圓に標準を措きて株價を見れば百圓に照せば此の內計す八千四百萬圓に外に貯藏三千三百萬圓の所有船を除きたる財產を二億四千萬圓の資本金五千萬圓の社債あり一億餘圓と云ふが數五十萬株に對照すればの割當によりて買上げるものとしては如何にも無理ならざる現下の高等進界の現況とて計算上之れ只觀察に過ぎざれども同株の一觀察也なと稱する向あり

米況

東京期米特電

	四日前場寄付	同止め	同後場寄付	同止め
限	三十九圓四十錢	三十九圓七十錢	三十八圓七十九錢	三十九圓十四錢

大阪期米特電

四日前場寄付 四十二圓〇二錢　同止め 四十二圓四十七錢　中限寄付 四十圓二十八錢　後場 四十四圓丁度

神戶期米特電

四日前場寄付 三八、九〇　安値 三九、三九　後場 三九、一二　止め 三九、七一

仁川期米

四日前場

仁川期米（乘替伸惱む）

前日場の後場ヶ所引跡阪地の高値に一入軟弱派の氣勢を挫き出したる朝天候は南東の風に雨模樣を含み市場の人氣は公定止高に加へて追々弱を聞して當業者の間に賣物出でし時の買玉の投げもあり先限に四十二圓六十錢中四十一圓三十錢より因山尹の買物六十七錢まで乘替へ買ひに高値を見當りの買物と强くきたるが始めに押目より正米の賣物あり立會を終り成行に乘せしに九十錢の上伸を示し現物の買物多く見られ前場第二節に至り先物の賣物あり後場に入りて大阪地方の買物に五十錢上がり鮮人筋の買ひを押し目に八十錢まで引上げ後の買物に從ひ十八錢安の持合を示し七十錢に戻し目に引返し先物三節にて四十一圓三十錢の締りとなる

市場雜觀

昨後場は阪地の高報に接しながら存外伸び鈍く中先共に百七八十丁の範圍に採合せしが之れ全く新米出盛期を目して鮮人筋が賣募ふの買方一派の傍觀に▲中限惡觀說を傳へ軟派の提灯多きに起因するであるが此の通り市場の人氣が新米氣分に充滿されたる先安見越しで賣募ふては結局安い相場も反つて低落を阻止し自然地場筋や第二流筋に裏を切らるゝ事に逆に高步調を促がす事ともなり自分の褌で首を占める樣なる前高相場を演ずる事になりはすまいか去るに▲眼前の場面のみに拘泥して不割を買込むは危險の觀されるのみならず中限に多額の買建てを有する壯年氣鋭の買方觀的態度を示し如何に軟派が安山、群山で買付せし正米を道具に當るの米を仁川に廻着せしめ嘘勢を張つた處が四十三圓から四十圓以上に當る米で▲眞逆十一月限迄の賣米に渡す篤志家とも思れぬが金利倉敷を出して四十一圓臺の賣込みか今正米で買りて四十三圓より上物は五十錢迄で買手がある處だから渡米の意味で昨月の三千叺も廻着せしめたとは▲一寸肩唾物で只市場の人氣を堅持するの羽音に賣提灯を付けられんかの外ないので此の上成行で賣方主力筋の爲には期近に廻り渦ひを招くに到りはすまいかと云ふ向も有るが兎角內地市場の注目となりし豫想發表も新記錄の數字を示すに當り▲其割市場に響きの渡いのは未だ全く米價の大勢が變換する期に到達して居らぬではあるまいか

中限籠拔け賣

籠拔けに妙を得たる手筋の多き市場にては中頃の新米時代に於て釜山京城仁川の有力者一團なる聯合買を組織して既に十五六萬石の買玉を爲し現價戰を期待して軟派の氣勢を挫きしが本月新市以來中限は羽音の割に仲力鈍ぶきのみか動もすれば相場下走らんとする傾向を示し硬軟の手振に付ては一入市場の注目を惹く事となり連日の阪地高に今朝も人氣强硬を唱へられしが硬派中却て之を機とし前手口玉を除く各店より中限の籠拔賣自買に手堅き步調を示せしも跡玉を還はしたれば寄付七十錢と案外脆ろく崩れ先限も自然之に牽制せられ九十錢を高値に殘して四十五錢と反落を演したるより之れを眺めたる買方一派の某手筋は今更なから買方組織の誤りを悔ひ聊か弱音を吹き居れりと

北濱だより

月末受渡當日に百三十銀行北濱支店で取扱つた有價證券の金額が千五百萬圓に達した事に思ひを馳せなば地方人の懷も又如何に潤澤であるべきかと想像せられる▲現物市場は定期に傾着なく能く買注文があちこちで之れ又今に始めぬ異の話柄となつて居る▲近來地方景氣は馬鹿に良好だと云ふから株式熱が普及した今日之れ位ひの事は當然かも知れぬが▲併し之れ等の地方人は全然手金ものみは見られなく買つて居る者とのみは見られない▲地方の關係銀行で擔保を以て株式をソレ〱▲地方の關係銀行で擔保杯の融通を得て純然たる思惑をやつて居る者も多いのは實際であるから多少の割引をして見ねばならぬ事情もある▲三越築造は前日より四十錢ほ前日に增したる勢の景氣を出して居るかなしと云ふ名さ崩れ六十錢▲第四節當出來不申中限は前手口の買に三十五と二十五錢と叩かれ八錢と小戻しせしが賣方一派の尻拔けを見逃かしたる樣子を以て六十五錢より四十五錢と買崩したるも安値は自分の手詰めと阪地より割安思ひに六十錢だ押し六十錢と押し七十五錢より六十錢三押し六十五錢より押し割安思ひの買物に再び七十錢と戻したるも戻りは鮮人筋の買物寢ろへず六十五錢と不勢に引

京城正米市場

米收穫豫想發表によりて昨日來稍々人氣緩和せられたる如きも河筋物の新規廻米乏しきと持品の賣惜みに安值は商談折合はず必需口は自然相當の値頃に買望まんとするより相場は依然として變らず今朝は地廻上等四十二圓三四十錢並四十一圓八十錢倉入れ物四十圓丁度と殆ご持合ひ唱くへにて手合せとしては玄米六十七叺四十一圓劣等品百五十叺三十七圓五十錢の附出しありたるのみなり

仁川正米市場

當正米市場は今朝人氣持合ひにて纏まりたる商內行はれざりしが忠淸道三等合格上物百二十八叭の賈鮮人商にて四十二圓五十錢に取引行はれたるのみにて地延安物八十五叭十八圓八十錢の摺物も格別人氣變はらず大豆は手合せありし外他は一般見送り狀態を示せり

釜山正米市場

內地期米高報を入れたるより當正米市場も人氣引立ち三四十錢方の高値を唱へ三等神力四十三圓二十錢處にて七十五俵出來す京畿物十九圓九十錢新物二十一圓三十錢處にて一千俵商談せり（四日釜山）

平板稍引戾す

本品は弗々ながら回著ある爲め氣配は徐々軟勢に傾きつゝあるが英米の需要彫躍は今後兩國製品の減產と輸入難延を免かれ難しとし前途之等を强材料とせらるゝ丈に此處底値として多少引戾しの氣味を存せり

驛發著穀物

九月十六日より同卅日迄の南大門驛發著穀物左の如し

▲到著の部　▲玄米五〇七噸　▲粟二三四五噸　▲麥一八〇噸　▲胡麻七一一噸　▲粗四三噸　▲粹米四二噸　▲大豆一一噸　▲小豆一三噸　▲綠豆五三噸　▲高粱二一八噸　▲蕎麥一七噸　▲雜穀二〇二噸　▲豆一三三噸　▲麩五四噸

▲發送の部　▲白米七二八噸　▲粟九三〇噸　▲大豆三五八〇噸　▲高粱五四噸　▲小豆一八一噸　▲綠豆五八噸　▲粹米一九噸　▲小麥二七噸　▲蕎麥二噸　▲雜穀四〇噸　▲糖一七四噸　▲麩六噸　▲胡麻二噸

大豆底意强硬

大豆は手持品の高値掴みと凶作見越しによる前途高を氣構へ荷主一般に高く居れば望口との商談容易に折合はさるも後出注文を提ぎれる向は採算の範圍を切詰め進まんとする振合ひにて氣配は左しだる變動なし雖底意は頗る手强し今朝は龍山一二等九百三十六叺廿圓六十錢にて一手合せ行はれたるが同品は多少割安との風評丈けに三等合格品としては二十圓三四十錢を下らざるべし尙長湍新物は粿の十八圓五十錢といふ產地入電あり

滿洲粟先物碇り

粟は昨報の如く新規廻著の多きと倉庫不足の爲め引續き現物の入氣軟弱にして今朝は鐵嶺物十六圓六十錢四平街十六圓五十錢處の賣物ありと雖買人なく海龍の現物としては之より打算し十七圓以上は見送りといふ態度なるが先物は相變らず思惑濟みと產地物高氣配を受け碇かりし樣を示せり午前中の手合せは四平街二車十一月中渡十五圓三十錢當口二車十月中積十六圓七十錢に出來せり

京城正米市場

京城正米仲買店

仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町三丁目
電話長四〇四番二〇番
略號（ア又ハ（カ子）

仁川米豆取引所仲買人
內海仲買店
電話長六一五・六二貳
略號〇ウ又ハ「ウ」

製造元このやくそくで
砂、麥、黃、金巾、寸、油、洋…
鎚、紅類、ビール、サイダ
一、葡萄酒、酒、醬油、染物、足袋、其
他の日鮮人向雜貨食料品
割の安い品そろいの
大おしろ店
仁川本町
河野本店
電話二八二一番
振替京城一一二番

金剛山電氣鐵道株式會社株式募集
至急廣告
朝鮮總督府八朱補給付
▲資本金　五百萬圓
▲公募資本　壹百萬圓
▲壹株ノ金額　五拾圓
▲募集株數　貳萬株
△第一回拂込金　五圓
▲申込證據金一株ニ付　貳圓五拾錢
▲募入決定方法　應募超過ノ場合ハ發起人ニ於テ適宜決定
▲申込期限　十月一日ヨリ十月七日マデ
▲申込單位　拾株
▲申込用紙ハ御申越次第送呈ス市内ハ即時店員相越可致候
公債株式現物問屋
株式會社増田ビル、ブローカ銀行代理店
丸二株式店
京城永樂町二丁目五十八番
電話二四五九番・一九四八番
電略「マルニ」又ハ「ニ」

純良の藥品と賣藥が揃つて居ます
クラブ化粧品代理店ですから……卸値が安いです……
京城本町二丁目角
古城賛化堂
電話一〇二番振替七三七

前記の通り今般鮮滿御在留株式放資家各位の御便宜を相計り京城新田耕市商店へ鮮滿總特約店を委託仕候間何卒當店同樣御引立御用命希上候
有價證券賣買一般信託業
株式會社竹原商店
大阪東區今橋二丁目

謹告
拜啓初秋の候愈々御清祥奉慶賀候陳者弊店儀開業日淺きにも不拘取引日に增し旺盛に相向ひ候段御愛顧の賜と難有奉深謝候就ては今般大阪竹原商店より鮮滿總特約店の委託を相受け事實上本店支店關係の如く內部共通計算と相成申候間乍此上藻和多賣を旨として誠實取扱ひ可申候間不相變御眷顧奉願上候
有價證券現物賣買業
新田耕市商店
京城櫻井町一丁目
電話長一八八一番
自宅專用長五九七〇〇一番

伊達騷動

第二十席　小金井芦洲講演

三平國照の切腹

甲斐は下の不仁に靡はんが爲めに、佐藤平吉の妻子を抉持いたすことは假に感服の外はない、今に其方が役儀を退くとあれば跡は誰を用ゐるとして六十二萬石の政道を掌るらん、決して右樣な心を出だしては相成らぬ、愈々精勤を勵んで呉れい、小屋へ戻つて休息いたせ』甲斐『一足跡に飛下つて『ハッ、誠に以て有難き上意、恐れ入りましてございます、斯くと處を讓りましては己が惡の儘に御意を蒙り申さず、今暫く御此儘御奉公を致まする、貫つて平御免蒙りたし』從容として上々の御前を退つて自分の屋口をなし罪輕からざれば重き御沙汰も有之べきの處、舊功の家柄なるを以て、特別に思召され品川袖ヶ崎下屋敷において切腹申し付くべきものなり、右相心得ますやうに』『ハッ』らんと閉じて居りましたので、從容として三平國照『三の愛卿』殊くかと思ひきや、謹で斯くふまり奉り候最早覺悟を致し居りましてございお上へ宜しう、御大儀に存じまする』渡邊金兵衞は其場から立戻りました、を更べて是れから甲斐の三之助に對して當殘した訓戒の紙蒙又一通を認めて腹心の家來を以て陸奥遠田郡涌谷の櫃持ち遠安藝宗重殿へ對しまして今歸に戻つて來る、實に甲斐の仕形と申したら凡て斯くの如く憎むべき人間ではございませぬかリア、綱宗公は亘三平に甚くお惜しみをお掛けになりまして、時は萬治三年五月十六日御近侍渡邊金兵衞に對して使者の役目三平に切腹を斬らせいこの上意旋に中村四郎右衞門に對して切腹の儀を仰付られた、されば程なく兩人打揃つて三平の小屋へやつて參りましたが、お館の上意を承はつて衣服を正して三平お出迎へを致しました、此の度びの席に案内をする席が定まりました時に跡に下つて『これはく〳〵お役柄御苦勞に存じまする、上意の趣如何なることにございませうか仰聞けられたく伺ひ奉りまする』威儀を正して渡邊金兵衞が金『上意、三』ハッ』金『其方儀仔細なきに讒言を差出君の御鑑識を以て牽行申付られ居候原田甲斐を殊の外寵り、我君に對し奉りて恐日までの次第を綴り、死後お家のこと宜しくお頼み申しますとこと云ふ遺言状を差送つた、最早や思ひ置くこと更になしと再び以前の座敷に立戻り、中村四郎左衞門に連れられまして、品川袖ヶ崎のお下屋敷、殊て切腹の席も充分に仕度がしてございましたから、中村の情に由つて入浴を差許され入浴が濟んで梳りをして無紋の衣類、無紋の上下、切腹の場所へ來るとツーと通る、供物の上に扇子が半ば大高半紙を以てクル〳〵と卷いて乘せてある是れから扇腹と云ふのを切るのです、切腹にも色々作法があつて、手際腹と云ふ自身で腹切刀を以て斬るので、扇腹といふと腹を斬る眞似をすると後から介錯の者が首を斬る、と云へば體の好い打首で武士の恥辱として居る所でありますさて此の切腹の仕方にも色々作法があつて帶は三尺です、其の帶を結び切りにする食物が生味噌生味噌で飯が一杯盛りて切り、これを食し終つてから腹を切る夫れだから能く一膳飯を喰う者はでないとか武家は三尺の帶は締るものでない、半紙は半折りにして用るないと云ふ、半紙半折は介錯人が後から首を斬るアヤ皮三分を殘して前へガックリ、夫を腹切刀を以て後から搔き落にして半紙半折の上に乘せて檢視の首實檢に備へる、だから凡し忌んで斯う云ふものは用ゐなかつた、三平、聊か亂れた樣子もなく恐らく切腹の席に著いて居たが供物の上に乘せてあつた扇子を見て兩眼を閉ぢる此の有樣を中村四郎左衞門が見て『四『宜氏誠にお痛はしう存ずる何とも申しやうも無いお氣の毒の次第ながらお心靜かにお覺悟を召され今日は人の身、明日は我身。除氣な世の中では、ざら』

牛乳　御用　岡野牧場　京城東四軒町　電話一〇六九番

南滿管轄移轉

從來東清南線即ち長春、哈爾賓間は南滿司令官の管下に屬し其の行動給與等一切同方面の指揮監督を受けつゝありしが近頃寬城子事件の如き發生し且該方面は交通其他の點より關東軍司令官の管下にある方利便なるを以て今回愈々該線に置せる全部を關東軍司令官の管下に移し、獨立守備隊司令官をして直接管理せしむべく決定せりと。是が爲め寬城子の如き緩地點に於ては將來又々先般の如き決發事件發生せずやと記憂し居たる點も先づ此制度によりて大いに緩和され斯かる不祥事の再現を見る事はなかるべきか

○小學校增築（新義州）　新義州小學校は兒童の增加に伴ひ教室不足に付今般同校構内に煉瓦造平屋約五十坪に敎室附屬建物若干の增築を爲すことに決したるを以て來五日頃工事を請負人札に附する筈なるが工費は八千數百圓を要すべしと

十月六日

月曜日（舊）八月十三日　▲かのさう　▲三隣　赤口　▲友引　▲歳殺　▲やぶる

▼一白▲思慮の足らざる日なり
▼二黒▲長く短しのことある日
▼三碧▲思慮の足らざる日なり
▼四綠▲何事か嬉しときある日
▼五黃▲金錢上又は婦人の事にて案ずるより生むが安き日也
▼六白▲表面は不愉快なる如くて喜びごとあらん萬事進んで吉
▼七赤▲願ひ望みの叶ふ日にて萬事すら〳〵面白き機緣るべし
▼八白▲和合の日にして萬事內輪の事はスラ〳〵面白き樣に行かん勇氣の出る日にて此の機を外さず目的に向つて進むべし
▼九紫▲悠つこりとしたる溫やかなる日にて案外利益ある日也
▼二黒▲長く短しのことある日

演藝案內

本町一丁目　電話五九七番　喜樂館
當る十月四日より特別大興行
○○實寫『埼玉の發生』
○○喜劇『折捏』
米國ユ、エス會社特約品
探偵活劇『牧師の弟』全五卷　說明　石田旭花　應援
東京各新聞連載本年九月完成品　日活最新撮影　小島孤舟先生作
新派悲劇『新橋情話』全五卷
江戸御坐敷の押しも押されもせぬ流行妓で撥捌に浮名も高き三味の悲しきに殘るとも秘めた一ツの思ひは江戸前の胸に秘めたる男の心の徒人の稼ぎに立つも操は黄金の呼出して死出の道行はかなくも儚き命となきはなさぬ淸の心の末は我かまら
毎日晝夜二回開館　晝正十二時より夜間六時卅分開演
入場料　一等五十錢　二等三十錢　學生各等半額

京城明治町　電話二六〇　浪花館
當る十月一日より毎日午後六時開演
歐米新聞朝女流浪界の橫綱　京山愛子一行
▲御國の花　京山愛友
▲小栗判官　京山靜子
▲鍋島騷動　三河屋當風
▲左甚五郎　三河屋小蝶
▲大功記　京山ごん城
▲水戸黃門記　德川雲峰
▲正宗と久助　京山
▲義士傳　二席　京山愛子

本町二丁目　電一〇五〇　壽館
下秋冷之候御一同樣益々御淸榮奉大賀候陳者此度大阪より義太夫名流引退に際し今般引退記念淨瑠璃大會を十月三日より三日間開催候に付各位の御後援により大盛況を得度偏に奉願上候

當四日より　特別興行
東京各新聞連載本年九月完成　日活特得撮影　小島孤舟先生作
新派悲劇　新橋情話
米國ユ、エス會社特作
探偵活劇　牧師の弟　說明　石田旭花應援
毎日晝夜開演　本町　喜樂館

日本活動寫眞會社代理店　櫻井町　電話八七三　大正館
十月五日より秋季特別大興行
▲實寫『砂金採取の實況』長尺
▲滑稽劇『僞大使』長尺
米國ヴァイタグラフ會社高級映畫
▲東歐情話『銀彈』全七卷
ブリューリボン特作品にして米國に於て美人投票に第一等の榮冠を得たるアニタ、スチュアート嬢の出演にて有名なる『銀の砲彈』は戰慄の本劇に於ける全篇悽愴の氣漲る深刻なる人情劇
▲日活會社最新大撮影
▲新劇『浦里時次郎』全四卷
▲明烏夢泡雪
類城に身を落し朝に夕に源平浮川竹の水底にさそはれ元は武士の娘のお浦と時次郎の戀如何なるローマンスに依るか吉原揚屋雪責の段新內出語り
◎◎毎月一日十五日日曜祭日晝夜開演

解雇廣告

富田堯夫

右之者不都合之行爲有之解雇仕候間自今當店と何等關係無之此段廣告候

大正八年十月四日

龍山漢江通八　電話四九番　金物商　島田忠作商店

いがん　食道がん
有に多年の難症も心配無用良藥有り詳細御申込有れば御報す　兵庫縣明石市 … 森末家

神經衰弱　生殖器病患者に急告す
恐るべき生殖器の害毒の爲に人生最大の幸福を失ひ、神經過敏、記憶減退、頭痛、頭重、眩暈、思考力減退、腰痛、夢精、早漏、至らず、倦怠、四肢の麻痺、食慾不振、頂內障、全身に苦しむ方は至急本院に申込まれよ生殖器病專門陽春堂長が多年苦心研究の結果發見せられたる專門藥ノイラの說明書無代進呈す　藥價十四日分三圓五十錢　振替東京六十日十三圓九十日十九圓送料卅錢
東京神田三崎町二丁目一番地　電話番町一三貳八番一八四二番　陽春堂藥院

結核專門　古賀病院　九州線田代驛より四丁

肺結核　肋膜炎藥

全國到ル處ニ取次アナス當寺內發行ノ諸肺病、肋膜炎、肺結核、喉頭結核、肺尖加答兒、肺炎、等ハ妙藥ナレバ如何ニ重患モ若シ明ヲ逸シテ無効ノ方ヘハ代金ヲ返戾仕ル規定ニ付十日分服用ノ上御送附ナク返金ノ請求ハ何時ニテモ謝絕ハ拒ム場合ハ町村長又ハ醫師ノ證明ヲ經テ直接當寺ヘ御送付アレバ當寺ハ無効事實ヲ正サズ直ニ返金ス仍テ玆ニ謹告ス。散藥十日分四圓煎藥十日分三圓半代金引替ノ外送料無料
發行元　長崎港口檢疫所附近極樂寺　振替福岡　八〇六番

驚く可き効力ある目藥

スグ一瓶を試みよ

多年難治の眼病に困る人外の目藥で効無き人試みよ

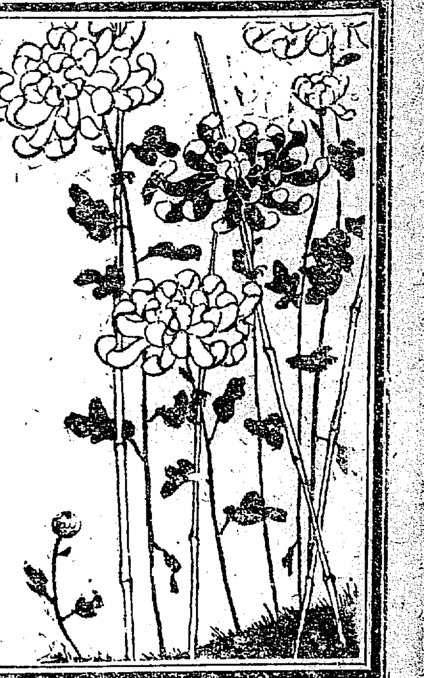
「直治水」は最高學府の推奬處方に基き弊會製藥場に於て幾多の技師藥學士の合議研鑽に成り最新眼科高貴新藥を配伍し、嚴正に製劑せる理想的の眼病良藥にして、消炎鎭痛の効尤も著しく根本的に視力を強くす。

主効　□トラホーム　□やに目　□雪目　其他眼病
□はやり目　□うみ目　□ち目　諸症に偉
□かすみ目　□めくさ　□星目　効あり。

◎每日二三回點眼すれば怖るべきトラホームはやり目其他眼病諸症を豫防するの効あり

買方　消毒ガーゼ及新式點眼器付　名藥店にあり

本舗　大阪南區… 東京… 丹平商會藥房



菊花薫る

初秋の頃！

ホーカー白粉の粧ひお怠りなくばいつも百花の女王の樣なお麗はしさ氣高さ床しさの御容姿をお保ちになる事が出來ます

東京中の白粉品評會にて最高點當選の光榮を得たる

ホーカー白粉

ホーカー白粉の名聲賣行よさも當然

白粉の精製上困難なる五大條件を完備す

◆健康色を表はす獨得の白さ
◆初秋の日ヤケを絕對に防ぐ
◆ノリノビ良好ムラを生ぜず
◆附著力強く洗つた後まで美
◆著物の襟を汚さず芳香絕佳

（最寄の店に品切ならば振替又は三錢切手代用直接本舖へ御注文あれ）

眞に破天荒の賣行

ホーカー白粉の名聲

何十種といふ程白粉の數はありますけれども最新の學理を應用し眞に無鉛無害且襟に著かないのはホーカー白粉のみで今日其の評判は實に素晴らしいものです。

全白粉中九割の賣行

全國で賣出されて居る白粉の約九割がホーカー白粉である所を見れば如何に名實ともに優秀であるかの何よりの好い證據で近々他の白粉は悉く影を絕つ事でせう

定價一瓶二十五錢　送料　內地六錢　滿鮮四十錢

ホーカー液　ホーカー白粉本舖　ホーカー美髮液　ホーカーパット
東京神田和泉橋際　堀越嘉太郎商店
電話神田一四三一　一四四五　振替口座東京一二五六

內科　胃腸病　診察夜九時迄
京城本町一丁目　石川醫院　電話一二七二　一三九〇

本品ハ眞鍮、銅、ニツケル、金、銀、其他總テノ金屬ノ光澤ニ適シ而モ何等手數ヲ要セズ最モ迅速ニ且完全ニ金屬ノ品質ヲ害シ若クハ腐蝕スル事ナク假令脈足非御試用アラン
本品は鐵道院及川崎造船所其他有名の官公衙會社等より多大の御用命を蒙りつゝあり

ユートピア　發賣
一名金屬磨液
定價　一封度罐入　金壹圓　半封度罐入　金六十錢
京城大平通　滿鮮一手發賣元　京城日報社代理部　電長六〇〇四番　振京六〇〇番

支那靈藥
虔脩　六神丸　五十粒　貳圓　百粒　參圓五十錢
主治効能　鎭痛、興奮、強心、止瀉、解熱
發兌元　京城長谷川町七五　中華醫院藥局
特約店　京城本町二丁目　山岸天祐堂
同　三丁目　宮本千粒堂
南大門驛構內販賣所
平壤驛構內販賣所

陸軍御用
名支店及全國有名なる藥店に販賣仕居候
爲一藥店に品切の節は本店へ御注文願上候
（ツ）
人參エキス
朝鮮京城本町　津村兄弟商會
電話本局四八〇・一二二　振替京城二五一一番（電略（ツ）又は（ツム））

資本金六百萬圓
積立金操越金百貳拾五萬圓
株式會社　十八銀行京城支店　京城府黃金町二丁目　電話四五八・四八〇　振替貯金口座京城一〇一番
同　新龍山支店　京城府漢江通り拾參番地　電話五五〇　振替口座京城一八二三番
同　龍山出張所　京城府元町三丁目　電話一八六番
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申候
又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

京城日報　第五版

京城日報

未曾有の同盟罷業

〔…〕十六日を以て開始した〔…〕從業員の大同盟罷業は、〔…〕しつゝあるが如し、〔…〕を通じ〔…〕の乘〔…〕を取り〔…〕鐵道從業員が、俄然として〔…〕の運輸を中止し、死の如き狀態に入りたることが、〔…〕英國人民を驚かしたるかを察するに餘りあり。殊に倫敦市の如きは、差當つて食料燃料を得る能はざるの狀態に陷り、非常の困苦を嘗めつゝあるは、〔…〕の事といふも愚なる次第といふべし、之に對し政府は首相ロイド・ジョージ氏が宣言せる通り、政府所管の一切の資源を擧げて之に對抗せんと期し、市民に警告するに各種食料品を濫費すべからざるを以てすると同時に瓦斯及び食料の切符制を復活し、陸軍省は軍人の賜暇及び復員を停止し、又私人所有の自動車を徴發して運搬の用に供へ、且つ必要なる場合には武力を使用すべき旨を聲明したり。是れ宛然たる戰時狀態にして、古今同盟罷業中最も大規模にして、最も強力のものといふべし。若夫之に加ふるに今秋一度勃發の危機に瀕したる鑛山、運輸の二方面を聯結し、百二十五萬餘の大衆を驅り所謂三角同盟を形成することあらんには、眞に英國存亡の別るゝ所にして、一轉して露國式の革命に陷らざるを保すべからず。

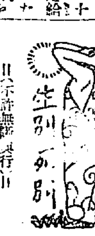
此の古今未曾有の同盟罷業の勃發したる經路如何を按ずるに、鐵道從業員等の要求は、戰時特別手當を含む戰時の賃金を今後永久に支給すべしといふに在れども、政府は本年十二月十一日まで現給を支拂ひ、爾後は若干之を引下ぐ可きも、物價にして一日以上に低下せざるに於いては、引續き戰時賃金を支給す可きを保證し、彼等の熱望を求めたるに拘らず、從業員等は飽くまで其主張を固執し、遂に全國同盟罷業の大椿事を惹起するに至りたるものなり。勞働大臣サー・ロバート・ホーンの言に據れば、戰前最下級從業員の最低賃金は一週十八志なりしを、戰時五十三志に增額したるが、今回は明年より之を四十志に減ぜんとするものなれども、生活費が現在の如くなる限り、引續き戰時給余額を支拂ふ可きを約し、且つ戰時中生活費は十二割五分高なりしに、今や十一割五分高に低落したれども、其の十一割高に達するまでは、戰時給を減額することなきを保證したるのみならず、戰時給の支拂を本年末日迄繼續するは、鐵道從業員に對し、他の職業者よりも長期間の優待を爲すものなるに、彼等は政府の勸告を容れずして同盟罷業の妄擧に出でたるものにして、而も彼等と政府との商議は、今後十二月に至るまでの間篤と其會商を遂ぐ可き餘裕十分なるに、突然今回の罷業を決行するに至りたるものなりと云へり、首相ロイド、ジョージ氏も亦『余が長且複雜なる經驗に徵するに、曾て如何なる同盟罷業も、今回の鐵道罷業の如く輕卒にして正當なる理由を缺ぎ公衆の利害問題を全く無視して行はれたることを知らず』と切言し、全英の新聞紙（一個を除き）が筆鋒を揃へて其の不法不當にして、非國民的なるを非難しつゝあり。唯愛蘭勞働黨のみは、之を是認するの宣言書を發しあるも、こは從來各般の成行と、種々の關係上、特に英國に反對を表するものなるべければ、固より之を例外として、全英國民が此の同盟罷業に對し、多大の反感を懷きつゝあることは、明かに看取すべきが故に、或は此の上の椿事を惹起せずして何等か解決の途を開き得べしと信ずと雖も、近時英國勞働界の過激思想に浸染せるは掩ふべからざるの事實にして、之れを鏡鑒（寧ろ鑒戒といふを適當とせん）するが爲に、少からざる刺戟を投じあることも亦著明なる事實なれば、如何なる場合に於いて形勢の激變するやも圖るべからず、吾人切に同國のために憂慮を禁ずる能はず。

近時同盟罷業は恰も世界的流行感冒の如く、殆ど防止すべからざるの勢ひに在り。今回英國の大罷業より最も大なる影響を受くるものは蓋し米國なるべく、現に罷業を行ひつゝある鋼鐵業者の如き、一層の熱烈を添ふや疑ふべからず。我邦の如き幸ひにして未だかゝる大規模の罷業を經驗せずと雖も、此の病の發衆に際して油斷すべからず、さなくとも一般國會の不安を釀しつゝあるの今日、懼れても懼れざるべからず。さるにても英國政治家は此の世界注目の際に立ち、如何にして此の結末をつくるか、吾人刮目して之を見むと欲す。

病床

服部硯月

（不許無斷掲載）



第十五　病床

舐上の病氣は日々重くなつて行く許りである。健康な者でも堪へ難い此土用に、病床に閉ぢ籠つてゐる忠雄の哀れさは一入である。例年なら今日此頃はダリアに翌年の爲めの記號を付けて廻る龍子の後に山田が覗さ小杭とを持つて附いてゆく時節であるけれど、父の看病の爲めに、此節は一向花壇に顏を見せず、山田が獨りの考へで杭を立て廻つてゐる。去年あたりは、未だ杭が足らん、今一本々々とせがまれて杭を削つてゐたが、今年は全部に立てゝも餘る位に拵へた。山田の身には、花壇の手入に干渉されない今年より、小言を言はれ〳〵手入をした去年の方が樂しかつた。

芳賀博士は三日にあげず見舞に來てゐるが、博士も此塵に急に變化が來やうとは豫期しなかつた。何分精神上の苦痛を柔げる手段がないものだから、初めには心臟藥は用ゐない方が可いと主張した博士も、漸次代償機能が侵された、手足に浮腫が來ては投藥せざるを得なくなつた。兄も龍子も此節は學校を休んで只管看護に努めてゐる。

『如何にも殘念だ喃、俺の餘命も最早幾何もないが、此儘に死んでは御先祖に對して申譯がない。』

毎日幾度となく之を繰返して嘆く。夫れを聞く度に兄妹の胸は張り裂ける思ひである。

『阿父さん、生命があれば、其内に屹度晴れる時機が來ます。必ずくよ〳〵思はないで早く癒つて下さい』

『阿父さまに萬一の事がありましたら妾達二人はごんなになるかも知れません』

兄妹は別に勵むべき言葉も無く唯々心から其の全癒を祈るばかりである。

『お前達にも實に氣の毒だ、幸ひに兄は法律を研究してゐるから、俺が死んだ後でも先祖の爲めに此冤罪を雪ぐことに努めて呉れ、併し俺自身でさへ雪ぐ事の出來ないのだから、お前には過重の責任かも知れん』

『阿父さん、さう云ふ氣のお弱い、私が大學を出さへすれば其の方面にも力を盡して、事實を探究します、其の方は私が請負ひますから、阿父さんは御心配なさらないで早く癒つて下さらなければ可けません』

兄妹は日々に衰へ行く父の面影を見ては身も世もあられぬ思ひ、昔であつたら、誰彼の來訪者があつて、病人の氣を慰めて呉れる者もあらうに、出獄後の度の寄付く者もなく、時偶に顏見せる酒井等が見舞に來るけれど一も二もなく病人に同情し却つて病人の神經を興奮さす位が關の山である。

兎ても此向では長い事はあるまいとの芳賀博士の言葉に新發田在の芳三郎に知らせた。芳三郎は取る物も取敢ず來京した。

『芳三郎君、能く來て呉れました、遠方の處を度々御苦勞だね、今度は到底助からん、實は今か〳〵と子供等の成長先も見度かつたが、今は其慾は云はん、無實の罪が雪げたら遺憾はない』

『忠雄さん、そんなお氣の弱いことを…第一貴郎の氣が弱過ぎるから、病氣の方が募るので、病は氣からと云ふぢやありませんか、食餌は如何です。些と滋養物でも澤山に取らなければ可かんです、』

芳三郎は口では強い強いことを言ひ、慰めはするものゝ、何だか自分も深い〳〵淵にでも入れられるやうな氣持がするのである。

『さうして些少も衰へてはゐられないぢやありませんか、之なら大丈夫です。』

兄は傍から

『實は四五日前迄は大變瘦せてゐましたが、急に浮腫が來ましたので、夫れで一寸見ますと肥つてゐるやうですけど……』

言ひ掛けて口を噤んだ。芳三郎、略其意を推した。

『聞けば心臟が惡いとか、心臟病と云ふ物は其麼に急にどうと云ふ事は決してありません、御存知の村の助役の父も心臟病に惱んでゐますが彼なんかもお醫者さんが心臟病と云ふてから彼れ是れもう七年にもなりますのに、まだあゝやつて生きて居ります。』

雜誌抄

紙のはじめ（少女畫報）

紙の始めはカヤツリ草と云つて埃及が本場であります。ナイル河の中流に野生にあるパピルスと云ふ一種の草を原料としたもので此莖を切つて中から白い髓をとり、之を薄くして用ひました、英語、獨逸語、佛蘭西語の『紙』と言ふ語はパピルスを訛つたものであります

現今の紙は支那が元祖で、紀元百年位に既うありました、支那人は古くから『竹簡』と云つて竹に彫つたりしたものです、其後、蔡倫と云ふ人が採種な材料として作つたとも、又アラビヤ人が元祖であるとも云はれて居ります（太田農學士）

豫約出版　通俗國際文庫　會員募集

外交時報創刊二十五年記念出版

最近の獨逸 ― 世界疑問の國は獨逸なり其狀勢如何によりて世界は動く本書は其の狀勢を叙して將來にまで及ぶもの

獨逸社會民主黨 ― 獨逸の運命を握るものは社會民主黨なり其歸趨は波動を世界の隅々まで及ぼす記述詳細正確

最近の露西亞 ― 解體せる露國より何が生るか此れ日本に取りては最も重要なる事此れが判斷の材料を供給するが本書也

現代の英國 ― 歐亂によりて一息つけるは英國也然れども一息也英を弔ふは米か或は依然として獨逸か本書此れを明らかにす

印度の現狀及將來 ― 印度は英國の癌の一也約られたる自治か果して救濟を齎らすかを下すが本書也

外交舞臺の佛國 ― 佛國は外交界のバロメートル也其方向によりて外交の重心を知る佛國の外交を知るは歐洲の外交を知る也

米國の東漸 ― 此れ歐亂の吾人に齎らせる最大の警鐘也日本の前途に印する足跡の如何に大なるかを見よ

支那の外交關係（上下） ― 上卷は民國成立まで下卷は民國以降の外交を叙す日本の將來をして第二の土耳其たらしむべからざる也

土耳其衰頽史 ― 歐亞の境壁土耳其亡び白人の東侵政策は亞細亞の中原に及ばん小亞細亞の章は說いて最も詳細を極む

巴爾幹の將來 ― 半島問題は此れからなりは國際政治の戰窟故に烈を開かんで之れ研究する所以必要なる所以

列強の產業戰 ― 今後の戰爭が產業戰なるは爭ふの餘地なし英米獨佛伊の日を捉へて其の將來に見んとするもの

顧問及編輯

法學博士 立作太郎
法學博士 有賀長雄
法學博士 末廣重雄
文學博士 千賀鶴太郎
文學博士 桑原隲藏
法學博士 牧野英一
法學博士 吉野作造
文學博士 建部遯吾
法學博士 浮田和民
文學博士 内藤虎次郎
法學博士 田中萃一郎
法學博士 山本美越乃
法學博士 信夫淳平
早稻田大學教授 煙山專太郎
文學博士 長瀨鳳輔
米田實
橋本增吉
泉哲
ハーヴァード大學エム・エー 稲原勝治
外交時報主任 西山重和

特色　簡易淨明なる言文一致體を用ふ　面倒なる問題を何人にも分り易く記述す　會心の讀み物と正確なる參考書を兼ぬ　世界政策の大パノラマを展開す　飽くまで現在と將來とを目標とす

體裁及規定　一、菊判・洋裝美本・紙數・金文字入・全十二卷各卷平均三百頁　二、印刷鮮明・用紙上質・頁數・・・　三、會員希望者は入會申込金一圓を添へ本年十一月卅一日迄に申込みの事　四、會員は最終月の分は申込金を充當す　入會金は一ヶ月分を前拂とし毎月一日迄に其月分を拂込むものとす　本會は每月一冊を配本す　市内は本社にて配達し市外は送料を會員の負擔とす

◇發兌元　東京麴町區下二番町六八　振替東京四八五五八番　電話九段一〇二九番　外交時報社出版部

◇取次店　東京市内 東京堂、北隆館、有斐閣、其他全國各書店

新案獨學　イロハ辭典付　鮮語自在

笹山章著　ウツボ屋書店發行

ポケット型二百頁　上製　定價七十錢　送料四錢

發賣元　京城日報社代理部

營業品目錄

罐詰、乾物、雜穀、漬物各種、海藻物、清酒、醬油、雨傘、漆器、家具、荒物、花莚、銘茶、針金、金物、工具、履物、文具類、砥石、線香、紙類、陶磁器、洗濯石鹸、石油、其他日鮮人向日用品一切、セメント、コールタール

◎一手販賣入

龍山　仁川新町　津田兄弟屋本店　電話七六二番　振替京城三八九番

京城明治町二丁目　津田兄弟屋支店　電話一八〇番

黃海道　津田兄弟屋出張店

痔疾と子宮病　哲理療法應需

患者の福音

哲理療法は藥を用ひず諸種の病を癒す病の根原を芟除するが故に疾く癒りて再發することなし

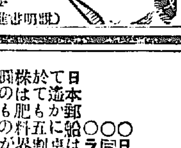
殊に痔疾と子宮病は何れも治療の困難なるものなるに本館長は能く之を全治せしむ

遠方は一週間又は一ヶ月間の通信治療法あり

規則進呈

京城吉野町二丁目九十一番地　健全哲學館朝鮮分館　館長 下江 藤三 旭洲

鐵網混凝土



早く廉く耐火耐震の家が出來る

（說明書進呈）

東京芝區田町驛前　川崎工場

購買入札

一、亞鉛引鐵線　八百五拾貫　詳細ハ十月六日以後ノ朝鮮總督府官報ヲ見ヨ

朝鮮總督府

東京竹内製ベント金庫

弗箱と稱せられし時代より苦心研究せられたる活歷史を有する竹内金庫は實に信用の凝塊なり

カタログ進呈

京城　熊平支店　振替京城二二番　電話長六二四番

○破天荒の白熱相場現はれ　◎成金週間續來す

○日本郵船株式　拾株買付手附金　五百圓
○同　新株　同　三百圓
○ラサ島燐礦株　同　二百圓

日本郵船は株界の權威たり花形たるは言ふを俟たず其配當の如き他のソレに比して遙かに卓越せるものあり。最近即ち本年上半期に於て五割を實行し尙ほ今期は肥料界の大立物にして九十圓位の特別配當を行ふと云ふ大盛況なり。又ラサ島燐礦株の十割前後に同新株が定期して十圓と云ふ高値を見る事あるべし云々。

營業科目　諸公債株式現物賣買仲介　株式公債社債ノ募集又ハ引受　有價證券擔保貸付　一般ノ金融　株式賣買取次及ビ其受託

東京市日本橋區坂本町三十八番地（茅場町停留所前）

株式會社　山城屋商店　現物部

電話浪花特長三三〇四番　振替東京三九九三〇番　電略（ヤマシロ）

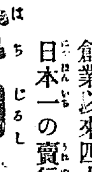
金銀賞牌廿四個受領

まだく健康になる

美味滋養　蜂印香竄葡萄酒を

創業以來四十年間日本一の賣行ある

毎食前一杯づゝで常に缺さず召し上れ　どなたもまだく健康になる！



東京本町　株式會社　近藤利兵衛商店

京城東亞經濟會創立壹週年記念大計畫

朝鮮事情講演會

▽目的　朝鮮の各種事業を内地に紹介し内鮮間の經濟的了解を得るに在り
▽方法　晝間は朝鮮研究資料を觀覽に供し夜間は諸名士の講話演說あり
▽開期　十一月二日より東京大阪福岡等の各都市に於て順次之を開催す

株式名義書換停止　本月一日ヨリ第拾六回定時株主總會終了迄株式名義書換停止候　大正八年十月一日　京城黄金町一丁目　朝鮮煙草株式會社

解雇廣告　宮田堯夫　右之者不都合之行爲有之解雇仕候間自今當店と何等關係無之此段廣告候　大正八年十月四日　龍山漢江通八　電話四九番　金物商　島田忠作商店

京日案内

御袴專門　仕立入念◎期日正確◎價格低廉　京城本町四　山崎袴店

乳母入用（内地人）希望者來談　京城並木町三五

電話賣物　呼安き所　御希望の方は京城日報社迄御問合を乞ふ

鮮語科　英語科　新學期　三ヶ月終業　各級補缺募集　京城

植字解版工募集　志望者ハ履歷書携帶來社アレ　但確實ナル保證人ヲ要ス　明治町一　朝鮮印刷株式會社

店員入用　龍山漢江通八　島田忠作

牛乳配達人入用　京城蓬萊町四ノ六七　東亞牧場

外務社員採用

八千代生命

毛皮なめし

高級外務員招聘　太平生命

金融　大和屋

西洋料理　中華料理

千金恩給　江州屋本店

恩給立替　西村商會

コレラ豫防藥

讓受たし　自動車　フォード中古車　榮洋行

白耳義皇帝動靜

白耳義皇帝皇后兩陛下は驅逐艦隊に護衛され紐育に到着し同時大統領及び閣員の出迎へを受けたり陛下は十九都市を訪問したる後十二月二十四日華盛頓に到着しウイルソン氏の賓客となる筈なり(紐育電報)

英軍オデッサ上陸

英軍の一隊は秩序維持の目的を以てオデッサに上陸せり(倫敦電報)

滿毛東毛合併 近く契約締結

蒙毛織會社株二に對し東京毛織一の割にて兩社合併談進行中なるが兩三日中に兩社代表者は正式に合併協議を爲し假契約を締結するに至るべし(東京特電)

對支借款と シメザイツエイル會社

シメザイツエイル會社は對支借款團に經濟借款を含まず又一千萬圓以下の除外を條件として支那銀行に加入の意見書を提出せり(倫敦電報)

米國各國に通牒

西伯利鐵道と守備兵の撤廢

米國政府は西伯利守備鐵道に關し日本軍の行動を非難し東淸鐵道に關する日米兩國下の方針が根本的に相違し米國は西伯利鐵道の守備に就て日本軍と事を共にする能はざるを以て撤兵の餘儀なきに至る可く從つて該鐵道の管理權をも抛棄せんとする旨聯合各國關係國政府に通牒を發せり然して日本に對して一面日本の行動に關し抗議せると同時に協同動作に歸る西伯利駐屯兵を日米一律に撤退せん事を交渉し來れり(東京特電)

我西伯利軍活動

未だ詳報に接せざるも第五師團は過激派軍の大討伐を開始中なり(浦鹽電報)

邦人の人質助けらる

遭難者は豫備陸軍騎兵大尉也

露國馬賊の爲めに人質となり六箇月の長日月に亘りて有ゆる憂き艱難を舐めたる吉林共益公司員豫備陸軍騎兵大尉酒井鋭輔氏は日支官憲の盡力により漸くにして賊徒の手より放還せられたりとの報吉林總領事館より達せり因に酒井氏は身體に何等異常なく不日吉林に歸るべしと(吉林特電)

本溪湖に同盟罷業

二割の增給にて安協漸く整ふ

本溪湖煤鐵公司煤鑛の傭人以下六百名二日正午より三日正午迄を期限として幹部に向ひ增給五割を迫れり此內容の一部は一日夜九時頃幹部に對し內報するものありたるを以て其の夜より幹部間にては協議を進めつゝありし際なれば二日直ちに幹部會を開き要求に對し協議の結果二割增給す可き旨通達せしも傭人は既に二日正午を限り彼等は其部署を離れ本溪湖神社境內に集合し全然同盟罷業をなすに至れり、されど幹部に於て二割增給を爲す旨の安協交渉ありたるを以て一同は協議の上快よく之に應じ二日午後八時より何れも其の部署に就くに至れり、之れに就き某氏は曰く煤、鐵兩個の要求は極めて不條理なるものなり幹部にしても要求の一部を容れたるは止むを得ざるに出でたるものならんも此態勢は其の影響する處は獨り同公司のみに止らず滿洲各工場に傳播する恐れなしとせず之れ遺憾とする所なり(本溪特電)

金泉青年會

慶北金泉にては今回內鮮人融和の目的を以て內鮮人多數の會員を有する青年會を組織し四日午前十時盛大なる發會式を擧げたり(金泉特電)

滿蒙除外回答 遲延理由

新借款國行惱む

對支新借款組織に關し我より先に我國政府より關係各國に申出でたる滿蒙除外の提議に對しては勿論各國より回答ある可き筈のものなるも今日に至るまで未だ何れよりも何等の回答に接せず是れ主として英米兩國政府間に於て目下協議中にて尙ほ議の一決に至らざるが爲めならんと云ふ而も英、米、佛等關係列國

內部の事情

を聞くに米國を魁として、英、佛兩國にても日本と同樣に當該政府に於て之を承認し之に保護を與ふる事に決し夫々關係各國に其旨を通牒せるは事實により未だ一般に成立せる所なきも各國の銀行團の內容に至りては決して一樣ならず殊に英國の銀行團は彼の香上銀行を中心とせる一團のみの團に過ぎずして從來とも對支投資團として有力なるチャータード、バンクの一派は依然として之に參加するを肯んぜざるのみならず從來對支投資に與らざりしまでも將來對支活動の企圖を有すと解せらるゝ有力なる幾多の銀行は孰れも未だ同成立せる銀行團に對し全然圈外に在りて政府に向つては銀行團に對すると同一の支援を要求せる形勢にあり又佛國に在りても今回成立せる銀行團のみに對して政府が特別の保護を與へんとするが如きは公平なる見地に於て且つ其主義として到底賛成す可きに非ずとの論議頗る盛んなるの情勢に在り即ち比較的完全なる一致團結せるは獨り米國あるのみなれども之れとても實際に臨みて果して能く當初の如き一致の步調を持續し得るや否やさへ頗る疑問なりと云ふ可く大體より見て上記英、佛等に於ける內部の不一致は今回の對支新借款團の勢力をして甚だしく微弱ならしめ其の組織成立を困難ならしめつゝありて我國の提議に對し未だ回答を發するの運びに至らざる內面の一理由も亦全く愛に存せり、從つて此際滿蒙除外に關する我國の提議が全然否認せられ若しくは我國を除外して借款團を組織するが如きことは斷じて想像し得られず結局は我國の提議を承認して微弱なる借款團の成立に終るの外なからんとの觀測專ら有力なる方面に行はれつゝあり(東京)

西伯利に於ける工業原料(上)

日鮮督府殖產局調査

西伯利に於ける大產物にして工業原料として有望なるもの少からざるが今其主なるものに付き摘記すれば左の如し

▲豆粕 大豆を原料とする製油は各都市に存在するも最も盛大なるは哈爾賓にして製油場は其の數十餘所其の生產年額約三十九萬九千三百二十五布度に達し其の大部分は貿易品として輸出せらる

▲皮革 西伯利一帶に於ける牧畜業の盛大なるは多言を要せざるが之が畜產品の副產物も亦頗る多額なり皮革は諸外國に輸出せられつゝあるが今既往三箇年に於ける產出額を示せば左の如し

千九百十三年	二百九十八萬布度
千九百十四年	二百三十一萬布度
千九百十五年	五十六萬二千布度

右皮革の大部分は牛皮にして羊皮及び粗皮は一部に過ぎず

▲骨、角、蹄 本品の生產は頗る多額なるも輸送其他の關係により未だ一般世人の注目を喚起するに至らず

▲獸毛 本品の產額は千九百十三年三十一萬二千布度同十四年十八萬九千布度なるが中九割は豚毛にして殘り一割は駱駝毛及び其他の雜毛なり

▲羊毛 羊毛はドン河沿岸及び東西西伯利に産せり哈爾賓方面に集散するものは重に蒙古產なりとす

▲蜜蠟 本品は主としてセミパラチンスク、イルクートスク、エニセイスクの諸縣に產す千九百十五年度に於ける產出高は約三十二萬布度に達せり

▲雲母 雲母は各地に產出するも就中シヤクートスク、ザバイカル兩州に多產す開戰前は硝子の代用として使用せられたるに徵し品質見るべきものあるを證すべし形體は大なり

滿鐵の諸問題

增資不如意=未拂金徵收

滿鐵會社は時運の進轉と共に其固有の目的より一大改革の必要に迫られ本春野村社長の就任ありたる此方或は新進の人物を入れて大いに社務の革新を圖り或は各種事業の整理並に擴張を立つる等積極的方針に出でたるも要するに之が實行には年額一億に近き資金を得ざるに於ては到底所期の目的を達し難きは何人も想像にがたからざる處にして之が爲め過般來

增資問題

を惹起し夫々運動中なりしが這は少くも滿鐵の事情に通ずるものより見れば寧ろ當然にして單に時期の問題なりと云はざる可からざるに其實際に於ては甚だしき支障多くして現在に於ては一向之が進捗を見ざる有樣にして、早くも一部には增資說遂に成立せざる可しとの說を爲すものを生じたる程なるが最近滿鐵當局に於ても增資に就きては形勢觀望の態度を採るに至りたるに徵するも强ち無稽の說とは云ひ難きに似たり然れども滿鐵の諸事業たるや單に營利を目的とするものにあらざる以上、之が適當なる經營を爲すに必要缺く可からざる資金なるに於ては當然調達さる可きものにして依然時機の問題として早晚實現を見る可きは敢て喋々を要せざる處にして更に運輸方面を見るに

運賃值上

に就きては既に以前に其大要を報道せる如く南滿鐵道並に朝鮮鐵道共に之が值上を計り來る十一月十五日より愈々實施の事に決定し既に政府の認可を得たる模樣なるが南滿鐵は正に本年十月一日より實施すべかりしも大連、漢口間其他の運賃率に多少の改正を施し以て朝鮮鐵道の值上と同時に爲す事としたるものにして此值上によつて約二千萬圓の增收を見る可く更に朝鮮鐵道に於ては經營頗る困難にて本年度の如き約三百萬圓の缺損を生ず可き形勢なるより當初に於ては貨客運賃の值上に就ては多少考慮を要する可からざるに至り遂に貨物のみに就きて約二割二分見當の值上を爲したりと云ふ之にて年額增收約二百萬圓內外にて殆ど問題にならざる少額なり

採炭製鐵

に就いて滿鐵の諸事業中重要なる撫順炭礦增掘狀勢は本年度に於ては昨年度に比し昨二三十萬噸の增加即ち二百八十九萬噸見當にして炭坑の整理、增掘施設は爲し居れども至つて小額の增加に過ぎざるを以て最近石炭需給の大勢に鑑み假令增資の能否如何に係はらず新計畫を立てたるが之に依るも四箇年後に於て約三百五十萬噸の增掘にすぎずと云へば之が實現の曉に於て果して能く需給の適合を得べきや否や、懸念せしむるものあり更に鞍山站に於ける製鐵事業の近況に就きて云へば現在は一日百四十五噸の生產能力にすぎざれども近く二百噸爐の据付を終了すべきを以て一日約三百五十噸の生產能力を有する次第なるが、更に增設計畫ありや否やに關しては政府の鐵政策未定なるを以て滿鐵に於ても其政策如何によりては經濟的に製鐵事業を繼續し得べきや否やに就き不安なるが如く頃來政府とも交渉中の模樣なりと云ふ

拂込並社債

上述の如く滿鐵當局は苦心慘憺たるものあるも何如くならざるが、兎に角運轉資金は愈々必要なるを以て來る十一月一日限り第二回新株一株二十圓此金額六百萬圓第三回新株一株二十圓此金額四百萬圓合計一千萬圓の拂込を徵するに決定したるが一方社債は猶ほ三千萬圓の社債發行の筈なりしも一千萬圓は未發行なりしを以て近く適當の時期を見て發行の運びに至るべしと云ふ(東京)

鮮米出廻期

例年鮮內に於ける新穀の出廻りは作況の如何米價の高低農家の懷合等により多少の遲速あるは免れざる所なるが先づ十月末より十一月にかけ漸く多からんとし十二月は所謂米出時代にて出廻の旺盛を極むる例となり居れり然るに今年は作況の稍や遲れたる爲め其結實上刈取りの時期は例年に比し遲延さるべく且豐作ならずと云ふも鮮地方にありても幾分之を見越して相場へ騰る模樣なり而も需要に差逼られたる鮮內米の作成豫想高は一千二百六十萬石にして平年作に比し甚だしき減收にも稍し遜く且又內地は六千百萬石の豫想高にて既に豐作は不定の事實なれば米價は今後甚だ敗るゝの傾きあれば未だ昂騰を許さゞるものあるも農家の懷合は依然良好なるを以て米界に一大轉換を劃し急落を見ざる限り其資金の融通に出ざるべく勞へ本年の出穀期は幾分遲延すべきならんと云ふ

仁川釀造品評會

十月一日より仁川商業會議所樓上に於て開催せる京畿道第二回釀造品評會は四日全部の審査を終へて五日には成績を發表し六日授賞式を擧行の筈なるが出品者は京仁組合員二十一名にして此の點數三十四點之れに他地方の出品を加へて審査點數清酒四十一點醬油十四點參考品として內地各地の銘酒十數點の出陳あり中央試驗場の淸水技師審査長として其の衝に當り京畿道技手支那其他之が審査を爲せり出品物は概して優良品多く入選の釀造酒の如きも遂に內地銘酒の產地灘に比するも優等なる製品を出だせるものありと

丁種勤務演習

在鄉將校知期教育召集は京城師管區に於ける在鄉將校同相當官をして軍事に關する智識の機會を與へ軍事智識及び技術を向上せしむる目的を以て本年より每年一回施行すること>なりたるが丁種勤務演習は三日騎兵將校を龍山騎兵隊に召集したるを先頭に左記日割に依り召集さるる事に決定したり

平壤步兵第七十七聯隊(二十日午前九時)、龍山步兵第七十九聯隊(十日午前八時三十分)大邱步兵第八十聯隊第三大隊(十日午前八時)三浪津停車場(十日午前八時三十分)龍山野砲隊(二十日午前八時三十分)同工兵隊(十日午前八時三十分)第二十師團司令部經理部衛生部獸醫部(同上)大邱步兵第八十聯隊經理部(十一日午前九時)陸軍運輸部釜山支部(十二日午前九時)右召集の將校は步兵科七十七名騎兵科五名砲兵科十七名工兵科七名經理部廿三名衛生部十七名獸醫部六名計百五十一名なりと

東拓移民申込

東拓に於ける移民募集締切に就き聞くに內地取扱二十六日現在第一種千五十七人第二種二百五十九人計千三百十六人を示し尙鮮內に於ては九月末日現在第一種四百二十九人第二種百五十六人計五百八十五人總計千九百六十五名の多きに達したるが來る十月頃を以て全部の締切となす由

殖銀の帳尻

殖產銀行本店扱に依る九月末日現在に於ける預金は九百七十四萬六千四百三十二圓勸業貸出三百四十七萬六千七百七十八圓商業貸出七百七十一萬七千三百七十五圓なるが之れを前月末現在に比すれば預金に於て九十萬圓を增加し勸業貸出に於て二十二萬圓を增加し居れり

水稻品評會

近く東拓水原出張所にては同管內に栽培せる稻穗を比較評し斯業の改良發達を圖る目的にて第一回水稻選穗品評會を開催すべく目下準備中なり

輸送能力完備

滿鐵沿線の堆貨も其後漸次一掃され、奉天も亦現在皆無にて十月中は輸送上に差したる不便を感ずる事あらざるべきも特產物出廻の旺盛期たる十一月以降に至れば多少堆貨を免れず多言を要するまでもなく輸送機關の完備は產業開發の鍵にして之が完全を圖るは刻下の急務なり、滿鐵の使命を帶べる滿鐵會社は好く其事情を知らざるにあらずと雖も戰亂の關係上積極的の設備を實行するに至らず鐵道の一昔餘を過ぎたれ、然るに本年度に於ける全沿線の堆貨著しく爲めに特產取引業者を始め各荷主間に物議を醸成し滿鐵本社に充分の提議を迫りたる結果本社にても大英斷を以て積極的に輸送能力の完備を聲明し目下奉天鐵嶺間の復線工事亦最初豫定の復線の如きも本年十一月中に運轉開始の運びに至るべく、鐵嶺、長春間の復線工事亦最初本社の聲明せる所に依れば十五年度に實現の筈なりしも其實行期を早めたる由を確聞したるが一日も其實現の速かならんことを切望するものにして奉天商業會議所なども本社に請願書を提出したることありと某氏は語れり

洋紙值上協定

七月以來內地需要に對する荷動きあるも一方對支輸出の杜絕により十分勢上久しく保合狀態を脫する能

鳥瞰錄

武名赫々として天下に轟く英國のヘーグ元帥は五十八歲佛國フオッシュ元帥は六十七歲米國パーシング大將は五十九歲であるが▲我山縣元帥は八十二歲、奧元帥は七十三歲長谷川、川村元帥は七十歲一番若い寺內元帥はフオッシュ元帥より一年の長である▲大將では明石大將が五十六歲、或る陸軍參謀本部の中將では宇都宮出仕花の三中將は五十八歲であるから年齡よりすれば日本將官の進級は外國より遲いわけだ新參中將の少將の兒島中將でさへ五十一歲である▲然るに英國空中軍少將サルモンド君の如きは本年卅八歲で既に十六歲にして將官となつてゐる△昔は長谷川元帥は廿四歲で中佐聯隊長となり廿八歲で大佐に進級してゐた是だけ日本も人物が多くなつたのだらうか何しろ日本の少將を外國へ持つてゆけば元帥格だ△昨日の鳥瞰錄に西田師團參謀長を酒戰の强者と紹介したら或る人から抗議が出た△少し卷舌にはなるが之田經理部長こそ全師團の軍人を代表する酒豪である之田主計正の爲めに正して貰ひ度いと△正のは譯もないが平壤歸りに後防疫に當てられた狀況から判斷すれば西田參謀長と弟たり難く兄たり難し但これは極秘の事

鮮滿片々

店員休日協議

鎭南浦商業會議所では近時同地に於ける店員勤勞の目的を以て此休日を一定し何等か慰安の方法を講ずるは各當路者の便宜に付き五日午後七時より同所に之が協議會を開催すべく夫々販入使用者に宛て通知狀を發し(鎭南浦)

兼浦精米進捗

梅野製鐵所長外十名が發起人となり兼二浦精米會社は愈々會社設立認可申請書提出し爲す迄の運びとなり一面に於ても製鐵所と對する賛助力なる(兼二浦)

南鮮鑛業近況

南鮮地方の鑛業熱今や漸く勃興し諸所に鑛脈發見試掘中のもの多く且つ何れも好成績を擧げ居る故來春頃迄には諸般の準備を整へ相當の實績を得る見込であると云ふ(馬山)

群山米穀輸出高

八月中に於ける群山港の米穀輸移出狀況を聞くに合計四萬一千餘石にて其價格百七十五萬八千餘圓に上り前年同月に比して二十九萬餘の增加を示した(群山)

電力分給、工場敷地たるべき二浦町附近貸附地域買受、家屋建築等に關し各方面に涉り準備に忙殺されて居る會社資本金は二十萬圓である(兼二浦)

安棉入札

全南務安郡の陸地棉入札は一日午前十時より執行したが昨年第一回入札に於ける價格に比すれば五円安であると(木浦)

木浦防疫會議

木浦に虎疫發生した爲め府當局は警察側と協議の結果二日午後二時から府內有志と懇談に會合し防疫に關する協議を爲し委員を設け各區に區長副區長其他の援助を乞ふ事に決定した(木浦)

平壤運賃協議

四日平壤商業會議所樓上に於て一般運送業者側と荷主側とに於て運賃改定に就て雙方約六十錢折衝中であつた平壤府內貨物輸送の頃來政府とも交渉中の模樣なりと云ふ

運賃改定に就て雙方約六十名參集し運送業者側より賃率算定基礎標準等の說明を爲して荷主側の了解を得べく協議會を開催した(平壤)

安東虎疫發生

一時殆ど終熄した安東の虎疫は二三日頃又も二患者發生を見るに至りたるが疑似虎疫と判明し二日遂に死亡した(安東)

滿鐵社會課新設

滿鐵會社にては昨今の社會風潮に鑑み之が善導の方法を講ずる目的で近く地方部の一分課として社會課を新設し社會問題に對する研究諮問の機關たらしむべしと云ふ(大連)

金剛電鐵好況

金剛山電氣鐵道株式の第一回拂込は一日より七日まで朝鮮銀行にて申込みを受け居れるが金剛山電氣鐵道株式會社株式は總督府の補給八朱の有る上に申込み一流なること起人顏觸れの一般の人氣を呼び鮮銀への申込み殺到しつゝあるより一般仲張力を缺くの觀ありしもはやして最近和紙の活躍に比し東京市にて開催せられし製紙聯合會にては諸經費膨脹の理由により十月一日より平均五分の直上げを斷行することに協定成立せし趣なるも今の處左したる反響なきは需要が撈々しからざるにあらんと云ふ

京城木炭狀況

京城府に於ける本年八月一日より明年三月末日に至る木炭需給狀況を聞くに消費見込量は四百十六萬七千貫にして右に對し九月一日現在持越高六萬貫餘移入見込三百八十萬一千九百三十貫計三百八十四萬一千九百三十貫なり之を前記消費量に對比すれば三十六萬五千七十貫の不足を見るなるが鼻酸化に依る副產木炭は京城元山向けの仕向け殘額二十萬貫の最も鎭南浦仕向は京城に仕向けの增加となり更に總督府七萬貫の減少あるも差引二十萬貫の自然增加を元山に仕向けあり殘額二十萬貫は京城に仕向けらるべく此の內五萬貫を元山の外江原道木炭組合林業會社三十五萬貫の移入供給あり四萬貫の仕向あり前後を通じて總計三十九萬貫に達するを以て不足量三十六萬五千七十貫を控除するも尙二萬四千九百三十貫の供給剩餘あり從つて本年に於ける京城の燃料問題は左程憂ふるに足らざる可しと

出張命令

總督府技師 小岩井兼輝

慶北江原兩道內へ出張を命ず

平壤中學校長 赤木萬二郞

東京府へ出張を命ず

特設電話申込

十月一日より左記郵便局にて特設電話加入の申込を受理する事となり平壤府より告示すべしと

▲平壤郵便局、沙里院郵便局、兼二浦郵便局、鎭南浦郵便局

○通信傳習所生入所式 遞信吏員養成所にては四日午後一時より第十二期通信乙種傳習生の入所式を擧行し志賀所長より一場の訓辭あり式了へたるが今回の入學生は內地人二十二名朝鮮人三十八名なりと

東拓の張宴

東拓にてはヒリッピン下院議長オスメニヤ氏の一行を三日午後八時より朝鮮ホテルに招待盛宴を張れり

商事會社創立

朝鮮商事株式會社は來る十日より黃金町一丁目にて營業を開始する由

人事消息

▲松田清三郎氏(大連醬油製造所主)四日夜入城天眞樓へ

▲久保田鮮銀哈爾賓支店長 四日夜退城

▲征武英(氏三井物產新京城支店長)四日夜釜山上陸一泊の上五日發北行の筈(釜山特)

伊國の窮態

歐の狀態にあり國際間の斷片は最も困難なりとす何となれば[illegible]

野球延期

[illegible]

大阪株式 (三日會社) 新東 四百五〇〇 〇〇安 [illegible]

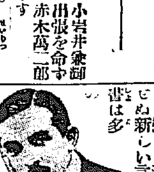
▲頗る便利な

現代新語辭典

普通の辭書にない新しい言葉の字引

活用自在

近來急激なる社會の變遷につれ每日の新聞雜誌や日常の對話演說などに盛んに使はれてゐる新しい言葉が澤山ある、本書は多年苦心の上此等の新語を集め一々其意味と出所を明かにしたるもの本書一冊さへあれば日用の英語も一人で譯し得られ少しも時勢に後るゝことなく演說に座談に手紙に作文に活用自由自在便利重寶此の上なし



三六版クロース三百頁定價一圓の處更に增刷千部限り特價八十錢郵送料六錢にて分本す希望者には申込次第代金引換にて送る

東京麹町平河町六丁目 耕文堂 振替東京三四六六七番

此際注文者五百名に限り 實用便利 最新誤字引 一冊無代添付進呈

年六回の收穫ある 蔬菜促成栽培

▲僅一坪からでも百圓の收穫

法學士 林儀一郎先生著 四六判洋裝 正價金壹圓 郵八錢

現行 願屆書式大全 附 契約證書文案

最新刊 願屆書式といへば文句は古い樣だが其內容は悉く必要なものばかり適切に痛痒を感ずる戶籍等について實に一見直に分る

發行所 東京神田錦町三丁目九番地 振替東京三八九九三番 弘明館書店

促成栽培講習錄

一年六回の收穫あり一坪からでも五十圓の利益ある最新法

東京澁谷町 大日本副業普及會 急申込めば見本進呈

急告々々急告

毛布 暴落買時

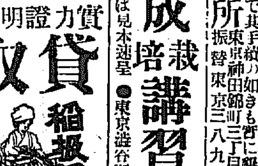
本毛製特別大判 金三圓廿五錢(茶、鼠、カーキ色)

軍隊用と重衣用も休戰以來の大々的下落は遂に破產者續出の悲慘を來し是等を救助すべく今日迄の持越品一手に引受何らの物品の高いのに非常利的なればこそ出來得る毛布の代金にて送付す(優良無疵新製品)旅行家は勿論蒲團代用として誰れでも無くてならぬ必要品ハガキで申込次第代金引換小包郵便で御自宅迄送付す代金は其節御支拂下されたし御吹聽を乞ふ

東京神田 株式會社東京毛織仲組

實力證明 購求安全 貸取引

稻扱機 繩機も貸取引



大阪難波 殖產會社

業務擴張謹告

弊社儀從來主として平紐(絹綿製結束用シデ紐)の製造販賣に從事仕居候處幸に大方各位の御愛顧を蒙り業務日增に隆盛に相向ひ奉感謝候就ては此際戰後經營として一層業務の擴張を計り荷造用材料品一切の製造販賣可仕其第一着手として富久紐及紙デーブの販賣等開始仕候間何卒倍舊の御引立を賜り度奉懇願候尙近來弊社製造品の諸原料騰貴仕候に付各種販賣品の價格多少值上仕候條乍序謹告仕候 敬具

大阪市外鷺洲町浦江四二〇 株式會社 辰巳屋商店

神戶市有馬道筋西門 神戶支店
東京市神田區松田町六 東京神田支店
東京市芝區濱松町四ノ二 東京芝支店
名古屋市中區堀留三ノ一 名古屋支店
京都市三條通郵便本局前 京都支店
大阪市北區曾根崎町一ノ一六 大阪支店
福岡市博多中間町一 博多支店
朝鮮京城永樂町二ノ五八 京城支店

登錄商標 平紐 廣告紐 富久紐 紙紐

弊商會儀今般富久紐製造販賣全部を株式會社辰巳屋商店に讓渡仕候間茲に從前の御厚情を謹謝し併せて今後同會社に對し不相變御眷顧を賜り度奉懇願候 敬具

大阪市北區西野田中江町一七五 富久紐商會

◎店員募集 右記各本支店に於て十五才以上二十三才迄ノ者採用履歷書携帶來店アレ

秋の胃病

此時候の變り目に注意せねばならぬ、兎角此頃は氣候の變換はげしく、又食慾の進む頃ゆへ、ツイ知らぬ間に胃の弱りて居る處へ、暴飲過食をなして終に胃腸病を起し或は赤痢チビス杯を起す事があるから胃の工合が惡いと氣が附かれた時は、ソレ五大軍醫の合議製藥胃活を直に

胃病 良藥

定價 (胃活)壹圓、五拾錢、參拾錢 (胃活錠)武圓、壹圓、五拾錢、廿錢

調劑全國及海外要所の各藥店にあり

本舖 東京…大阪 山田安民藥房

京城電氣會社副產

コールタール

一手販賣 龍山漢江通り八 電話四九番 金物商 島田忠作商店

…の平和會議に對し或は列國の…ユーゴー・スラヴの反抗を招くも中國にして若し此儘に放任し…ものに非ざるか殊に米國の承認を得く…に於ては列國の間に國家の…を敢てせん事は甚だの事情より…なれど恐らくは之に從つて…

海雲臺の全景

避暑地投票二等當選地

海雲臺温泉（2）

海岸に沿ふて新道路開通せば 距離の短縮と眺望の美と

海雲臺温泉の位置は釜山元標を距る東方五里二十二丁の海岸に在る。釜山からの陸路によれば東萊南門を經て行くやうになつて居るので東萊温泉に立寄るには至極便利である。然し現在の道は可成りに迂回して居るのみならず

途中の眺望 に乏しい憾みがある そこで近く釜山鎭から現在の道路を分岐させ海岸に沿ふて海雲臺に至る道路が新設される筈であるから開通の曉には釜山海雲臺兩者間の距離を四里十八丁に短縮することが出來る。つまり現在の道路よりも一里四丁短縮し從つて往復の時間に於て可成りの經濟が出來るわけである。のみならず

海岸線開通 に一番有難味を感ずるのは途中に於ける眺望の美である。從來の道路は殆んど海岸の眺望には沒交渉の觀があつたのが今度の新道路に依つて始めて自然美を生かし得るのである

海路は釜山から八海里半であつて一日一回は朝鮮郵船會社の汽船が寄港し一時間を費せば着くことが出來る。別に

小蒸氣船を 傭つてもよろしい而して海路に依れば眺望の美は陸路に勝ること數等である。陸路の交通機關としては釜山から東萊迄は電車の便により東萊から自動車に乘るのもよろしいが釜山郵便局前の瓦電會社自動車部の定期便に從つて直行するもい。賃金は片道一圓幾十錢かである。そして釜山東萊間は一日七往復、

東萊海雲臺 間は夏季五往復、冬期は四往復である。尚ほ自動車は定期の外瓦電會社自動車部でも貸切りの需めに應じて居る。

今年中に 三億圓 日本へ流込む

本年度末に於ける我國際貸借は貿易關係に於て年初に於ては約五六千萬圓から一億圓位の輸出超過を見るとも豫想されてゐたが最近に至つて却つて五六千萬圓の輸入超過を見るべき形勢となつた貿易外の受取勘定では傭船料及び保險料其他に於て

約四億圓 前後の受入勘定がある見込みで此内から輸入超過額五六千萬圓を差引いても尚三億五六千萬圓は剩される譯だがこのうちから公債の利子五六千萬圓を筆頭として公債買入の償還額や電信料或は在外大公使館領事館などの官廳拂に屬する費用等約一億圓及び外國市場に於ける我外債の民間買入額等を差引いても尚ほ三億圓近くの金が

本年度中 に日本へ流れ込んで來る勘定である右に就き神野大藏次官は語る『戰前は別だが開戰以來は每年出超々々と云ふやうにすばらしい景氣であつたが本年度になつて上半期中はさうでもなかつたが下半期に入つてから反對に入超の形勢に變つて來た即ち本年度一月より八月まで通算すると輸出十二億八百三十一萬圓で輸入は十三億八千七百四十一萬圓で

漸次入超 の傾向を示して居る之は戰前以來初めての現象で原因は米が昨年よりは約七千萬圓增加して一億一千二百六十四萬圓となり棉花が約九千八百萬圓殖ゑて四億七千廿三萬圓となつた外機械類其他も多額に輸入された爲である』云々（東京）

郵便電信料値上

封書は四錢端書は二錢 來期議會に改正案提出

政府は來年度に郵便電信料を値上するに內定し來議會に其改正案を提出する筈なりと値上程度は大體に於て封書は四錢、端書は二錢、電信料は現在十五字二十錢を二十五字三十錢に改正するに至るべし（東京特電）

我國最初の 郵便飛行 二機出發す

水田中將及山縣豐太郎二氏は四日朝八時洲崎埋立地發大阪へ向ひ我が國最初の郵便飛行の途に就きたり（東京特電）

金剛山探勝客寡し

之も騷擾の影響か 金剛山の探勝も最早餘す所幾許もなく今十月末日を以て各ホテルも閉鎖下山することゝなれるが去六月以來に於ける本年度の概況を聞くに天涯比隣の如く恐惶する外國人も春以來不穩々々傳へられし鮮觀光は何となく氣味惡く思ひしにや次第に探勝客減少の傾きを呈し夏中は長安寺温井里兩ホテルの宿泊客延二百八十八人收入二千百六十三圓六十六錢、自動車收入一千七百九十一圓五十一錢乘客二百三十人の成績にして昨年同期に比すれば宿泊者六十餘人減少し收入は料金値上のため反對に多少の增收なりと云ふ

怖しい犯罪 增加率

人口增加率を凌ぐ

我國に於ける犯罪者が逐年增加しつゝあるは憂ふべき事實にして單に在監者のみの統計を見れば其の數稍減少せるも犯罪者の大多數は財產罪たる窃盜罪にて不起訴に終るもの多く物價の暴騰其の因を爲せるは疑ふ可からざるものあり最近犯罪者增加の比率を見るに我國に於ける人口增加率を超過しつゝあり然して再犯以上の

犯罪者 の比較的多數なるは注目すべきことにして現在在監者の約七割は再犯以上の者なるが右累犯者中三分の一强は少年時代に既に初犯者たるは識者の殊に一考すべき所たるべしと

仁川に來る 潜水艦は二隻

零九號、零七號と確定 道廳の觀覽券と本社

待ちに待ちたる戰利潛水艦仁川港は既報の如く愈々十月七日午前十一時と決定し零五號零七號艦は淡霧夕霧に伴れて雄姿を綠津崖壁附近に繫留す可く觀覽は十月八日九日十日の三日間に亘り每日午前八時より午後五時迄の間と確定したるに付本社は觀覽者團隊の南大門驛出發は同日午前八時五十分及び午後一時三十分發の二列車を以てする事と決定したり尚京畿道廳より特に發行したる潛艦觀覽券所持者も便宜上本社に於て乘車券の取扱を爲す筈に付本社並に驛內臨時取扱所に申込まれ度び割引乘車券を交附する事とせるが潛艦外部よりの觀覽希望者も頗る多く京城公立高等女學校六百名の團隊を初めとし申込者多數なれば豫め當日の混雜を緩和するやう希望者は前以て申込ありたきものなり

開城の妖怪 飛んだ騷ぎ

開城傳染病院に妖怪が出るとの噂が立つた、何せよ九月の初旬から其月の中頃迄は今日は二人明日は三人と三十餘人の虎疫患者が現夜からなる地獄の苦みに悶え死んだ場所ではあるしさらでだに薄氣味の惡い市街を離れた隔離病舍、夜も漸次更け行きて曉近い三時頃になると每夜のやうに病院裏の

藪疊の蔭 の小川の邊からジャバ〳〵と物を洗ふやうな異樣な音が陰に響いて淋しく聞えて來るといふ噂は夫から夫へと傳はつて院に勤務の者は勿論附近の者迄皆怖毛をふるつて恐れ出した。三年前此病院に激務扶斯患者が入院して熱に惱んで居た時

狐が出て は怪をした事があると折柄入院中の開城一ケ藥種商韓晃忠（二十四）で隣の舍を建築寄附した人）氏が氣味の惡い過去の噺しをしてからは夜が更けると一人歩きをする者がなくなつたので之れではならぬと去月二十五日病院の醫師看護婦藥局生に巡査まで加はつて夜の深々と更け渡る三時妖怪の正體見現はさうと押し出した。裏の小川の邊からは噂に違はぬジャバ〳〵と

異樣な音 が淋しく響いて來る、無氣味な冷氣に慄へながら一同多數を賴りに勇を鼓して突進した唯、きやつと悲鳴と共に水中に倒れる白い物の影二つ三つたれ妖怪を押へて見れば正體は枯尾花附近の民家の婦人が晩かけての洗濯であつたとは飛んだ人騷がせ

鐵道殉難者弔魂

（夕刊記事參照）

煙草專賣局員の怠業

俸給を迫る

煙草專賣局判任官以下增俸を要求し結束して怠業せり（東京特電）

市子出獄す

大杉榮の情婦

大杉榮氏を殺害せんとして負傷せしめたる同氏の情婦神近市子は三日出獄す（東京特電）

惡事露顯

府內宮崎洞一番地李順敬（三）は昨年十一月頃黃金町吉本自轉車店より自轉車一輛（六十圓）を窃取し彼れて本年三月右自轉車を貞洞尹賢根に十七圓で賣りたるも餘りに安く入質したる爲め流すの外無かりし所、本月七日同質屋より右自轉車を再び質入したる爲め發覺し更に仕所不審者を本町署に送られたり

○屆出を怠つて 黃金町一丁目二百四番地宿屋業中勝嬢（六）は九月廿二日午後九時頃外五名を宿泊せしめたる處規定の屆出をなさゞりしより宿泊規則違反として十圓の科料に處せられたり

本因坊を迎へて 全鮮圍碁大會

來月中旬開催の豫定 朝鮮棋界の一刺戟！

棋界の名人

本因坊秀哉氏は過日朝鮮通過、支那漫遊の途に上つたが先づ旅順に於て肅親王を訪ふて對局し、北京では政界の大立物たる段祺瑞氏其他の名士と對局し、且つ南方派の諸名士も訪れる筈であるが上海では胡漢民氏との對局が最も待されて居る。氏は

約一箇月餘 を支那各地に費し來月中旬歸途に就く豫定であるが途中京城に立寄ることになつたので我社は此の棋界の名人が京城來訪を機とし朝鮮棋界の振興に資する爲と一は同氏に對する

歡迎の意味 を兼ね全鮮圍碁大會を催すことになつて居るが日時場所等は追つて發表の筈である。蓋し朝鮮に於ける空前の圍碁大會として棋界を刺戟することゝ大なるものがあらう

緩衝機

投書歡迎

臨時昇給

鄕　喬下

新總督の來任を機とし臨時昇給の詮議があるさうで最近に發表さるとの噂もあるが聞く處によれば夫が六七級俸以下の判任官に就てのみで此十二月が其の昇給期に達したものは此際一級を飛ばし然らざるものは一級昇進し次期の昇給は今回の臨時昇給を以て期間を中斷せざることゝなる由にて其の趣旨は洵に結構であるが何故に六七級以下としたか察するに四五級以上は生計裕かなり殊に人員少數にて老朽に近きもののみにて大なる影響がなかるべしとの皮相の見地によるが如く、刻苦辛酸漸く今日の地位を贏ち得た人々が唯手當り食ふに困らず不平も泣寢入となるべしと云ふ如き[illegible]ある今日百や百五十の收入を以て生計の節約者扱せらるゝは不都合千萬である。大工や石工が日雇人でも一日二圓乃至五圓を得て居る而かも彼等は體裁も交際も不要であるのに吾々は相當の服裝や交際も必要であり現に制服廢止に伴ふ服裝問題にさへ惱されて居る今日政務機關の下に有能なる運轉を爲しつゝある其陰には此老朽と稱せらるゝ判任上級幹部あるを認めて遣らねばならぬ政府は俸給令と恩給令の改正まで釣つて居る樣であるが改正令發布の曉には桂冠者が定めし多い事だらう若し今回の詮議に不合理不權衡の處置あるに於ては上級判任は決して落付いて執務するものは無くなる有爲の老朽と成らぬ內に何とか適當な處置を講じようではないかとは一般の囁きである

巡査の暴行

栗原三星

非を悔い改めれば地獄の閻魔大王でさへ許すと云ふに、血も淚もない巡査があるには情なくなる、三日午后四時過ぎ昌慶苑本町線の中間東大門、電車交叉點の交番前へ一人の支那人が鍾路の方から自轉車に乘つてさしかかつた其れを見て居ながら五十歲位の鮮婦人が橫切らうとしたので見る〳〵衝突してしまつた、自分は其の時丁度其處を通りかかつた者でよく之れを知つて居るが事實其の婦人が惡かつた事を斷言する、然し其れは別として怪我もなかつたのは幸さ思ふ矢先支那人が下りて詫まらうとするにも拘はらず之れを見て居た巡査は、物をも云はず馳け出して來ていきなり其の支那人の顏を擲り付けた、其れも一つや二つではなかつた、隨分無常識だと怪しい事をするものと思つて居たにまた飽き足らぬと見えて今度は靴で力一パイに蹴り飛ばした、斷つて置きたいのは此の支那人は反抗もしなければ逃げようともしなかつたのだ、此れは一體どうした事かさ少なからず自分はこの支那人に同情した

虎疫豫防

龍山　西生

人も恐れるコレラは愈々龍山に侵入して來ました、さあ大變京龍の人民は一時に龍山を注目しました惡性コレラで有たのは寧ろ京城の幸ひとするところです、モシ惡性で無さ各自が注意しません、共がもし陰性か或は疑似かであるとせば氣をゆるして了つて駄目です、一時僞いても、その鬪が一時で止みさて一層注意します、さあ又流行するぞと言つて豫防注射をするやら消毒をするやら大騷ぎ元町の如きは唯一人も注射しない者は居らぬ程です、未だ注射をしない人が多いだらうと私は思ひますどうか自分から進んで注射をして下さい、去年の樣に何百人となれば最早追付きません、今までつくしたのが無効になりますから

町洞總代改選

京城府內の町洞總代廿五人は此程任期滿了に付評議員會に於て夫々改選を終へ近く府廳より任命せらるゝ筈なり

女學校追悼會

京城高等女學校々友會では六日午前十時より若草町本願寺に於て故成田校長及び物故會員の爲に追悼會を執行し正午より母校內に同窓會秋季總會を開催し午後四時頃閉會の筈なりと

○妙心寺の提唱 長沙洞妙心寺別院にては五日午前九時より後藤磯名師の碧巖縣提唱あり尙寺院陰涼軒にては五日よりれ日まで每夜七時より十時まで招心會一修行參禪辨道に志しある者の入會を歡迎する由

○[illegible]人令嬢の婚儀 [illegible]

電車と衝突

三日午後九時廿分頃龍山發東大門行電車七十二號が鍾路パゴダ公園前停留所より東四丁目[illegible]へ進行中笠井町九十九番地朱[illegible]長女定淑（八）が突然電車の前を橫斷せんとしたるより運轉手は直ちに停車せんとしたるも餘りに距離の短かりし爲め遂に車體に觸れて右に倒れ頭頂部其他に擦過裂傷を負ひ打たる騷ぎに直ちに鍾路病院に伴れ込み應急手當を施したり全治迄には約千日間を要すべしと

傳染病

本町二丁目四十二番地今尾榮造（四七）は三日赤痢にて府立化院へ▲忠淸南道牙山郡溫泉里出口部（五三）は三日腸チブスにて總督府醫院へ▲京城中學校寄宿舍生徒三木番（一六）は三日腸チブスと診定され總督府醫院に收容同時に寄宿舍は大消毒を施されたり

將棋虎の卷（九）

駒の段格

を定めて見ますと香車は二段格、桂馬は三段格、銀將は三段格、角行は四段格、金將は五段格、飛車は六段格、步兵は初段よりの九段の格合としてあります。更に微くお話をすれば香車は猪武者で進むを知つて退くを知らないが使ひやうに依つては仲々の働きをして

奇功を奏

する事がありますから先づ二段格桂馬は左右に足を張つて敵陣を窺ふ處は爛々たる車に優つて居ます時と場合によつては奈何はさ堅固な備へでも突喊し不意を衝つ力を有つて居るから三段の位を與へても可いでせう。銀は進退に就て少し

意味を含

む駒で、右へ動くが可いか左へ動くが可いか、直に立つが得策か、右へ退くが可いか左へ退くが得策か微妙な影響があるので其使方の難しいと同時に三段の格を持つて居ます

九段と飛段とは飛香落で九段と三段とは飛車落とで、此の落駒の定めは甚麼いふ譯かと申せば強い者と弱い者とは力と力とが平均しないから夫れを平均させる爲に駒に備はつて居る活動の價格を除いて

初て互角

に對局する事が出來るのですから、此の意味に言ふと飛車は一丁で六段の位香車は二段の位を備へて居ると言ひ得ませう、此道理から押しても却々汪潤に指せるもので はありません、假令一つの駒でも段位の備はつて居る大切な駒を無雜作に動かしては其將棋は輝の町殺しの樣で詰らぬものとなつて了ひます。（今）

運動界

庭球二勝者戰

朝鮮俱樂部の優勝旗爭奪庭球試合二勝者戰は本日左の通り擧行の筈

鮮銀對一銀　商銀コート（午前十時より）

龍山對商銀　三井コート（同）

二勝者戰　三井コート（午後二時より）

野球リーグ戰

京城俱樂部對朝鮮銀行野球戰は都合により延期本日は鐵道俱樂部對東洋協會の試合ある筈場所は龍山鐵道公園

柔道大會

講道館支部開設一週年記念柔道大會は本日午後一時より光化門通警察官練習所道場に於いて擧行

●佛敎日曜學校運動會● 本日午前九時より獎忠壇運動場に於て擧行

●龍山子供大會● 新龍山大念會に於いて本日午前十時より開催の豫定

演藝

▲喜樂館（每日晝夜開演）四日より新映畫差替へ特別興行▲貨宮綺『姉の發生』▲滑稽『骨折損』▲探偵活劇『牧師の弟』全五卷說明辨士石田旭花應援▲新派悲劇『新橋情話』全五卷（入場料階上五十錢、階下三十錢）

商業登記公告

朝鮮綿米株式會社（變更）大正八年九月貳拾六日本店ノ處府和泉町壹番地ニ移轉シタリ

大正八年九月參拾日登記

京城地方法院仁川支廳

金物鑛油石炭煉炭材木青竹セメントー土管耐火赤煉瓦各種長水院無煙炭

株式會社 中村組平壤支店 平壤本町電話長五〇二番四四一

水道用鐵管並に水道用器具諸機械製作並に修理鐵管架構工事一式

株式會社 中村組鐵工所 平壤柳町電話長六〇三

耐火煉瓦 赤煉瓦 各種土管 シャモット

株式會社 中村組煉瓦製造所 平壤橋口町電話長一二五

朝鮮法制研究會編 發行所 京城本町 振替京城二一參 ウツボヤ

日鮮入 文官普通 判任見習 雇員巡査 試驗問題集

菊判洋紙數二百二十頁◇定價金五十錢◇送料四錢

本書は朝鮮に於ける日鮮人の各官廳の應試者の爲めに大正元年以降最近に至る迄の前記登用試驗問題を蒐集し多數の應試者をして試驗の難況及程度を知らしめ必勝の幸福を與へんと欲して編纂せるもの應試者諸氏の此書を通讀して其適否を斷定せらるれば得る所尠少にあらざるべしと信ず

賣捌元 京城太平通 振替京城三〇〇番 京城日報代理部

秋季特別大興行

日活會社最新大撮影 明烏夢淡雪

浦里時次郎 全四卷

傾いた身の落ち目、夕に源の廓の橋の浮川竹の水底こそあはれ近は山猫あの武士の娘のお浦と時次郎の戀仲は如何なるローマンスに依る？

吉原揚屋雪責の段新內出語り

米國ヴ社一級映畫

東歐情話 銀彈 全六卷

ブリユーリボン特作品にして米國に於て爲八投票に第一位の榮冠を得たるアニタ、ステユワド孃の出演劇にて有名なる『銀の砲彈』の御本映畫なり

五日晝より 大正館

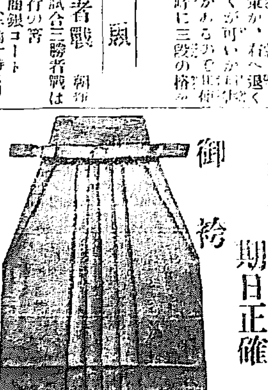
御袴

薄利多賣 仕立入念 期日正確 價格低廉

專門

本セル、仙台平、男女學生袴各種 其他御袴一式調進仕候

山崎袴店 京城本町四丁目



●福井の白羽二重各種●

大巾一尺 七十錢より一圓十錢迄 見本進呈

▲白鹽瀨 御紋付地各種

▲白絹紗縮緬

直輸入販賣 京城本町參丁目 玉屋本店 電話一七五二番

內科 眼科 小兒科 京城黃金町三丁目赤門通（電車停留所前）

院長 本田建義 本田病院

開業 京城肛門病特疾療院 電話二四四三番 振替京城三三二八番 入院隨意 肛門病諸病痔疾特治 地方要求に應じ出張

老母岩枝儀先般來病氣之處去ル三日午後一時鄕里奈良縣郡山町大字第貳番屋敷に於テ死去致候ニ付本日於郡山町自宅神式ヲ以テ葬儀執行致候此段謹告ス

付テハ同日午後五時ヨリ京城旭町一丁目東本願寺ニ於テ法要相營ミ申候此段併テ謹告ス

大正八年拾月五日

京城若草町壹〇六 後藤虎雄

有田ドラッグ 全國の都市に支店あり

龍山練兵場前 釜山大廳町二丁目 元山本町三丁目 平壤大和町十二番地 仁川宮町二丁目 大邱京町停車場前 開城南本町二八九 晉州大安洞榮町 大連岩代町

有田ドラッグ（長電話二八三三番）

京城黃金町三丁目電車通

有田ドラッグ朝鮮本部

京城南大門外停車場通

有田 にせ物あり 御注意あれ

分析料 百圓 進呈

◎あらゆる治療を試むも効なき患者は必ず一度來診あれ

◎麻痺病主薬は治療劑として梅毒主薬は驅梅內服藥として成績優秀等にて當局の認可を得るを保證する 學上最有効と確定し最高の藥を保證せる時は

りん病 はり膏 請合藥

有田ドラッグ

みだれ咲き

第百六十五回　島山碧波作　森田久書

女中が知らせて來た一語を耳に挾むと、サッと顔の色を變へた初江夫人は。

『飛鳥井と云ふのは二階堂家の執事ですが、ごうして私達の此處に居るのを知つて參つたのでせう』

初江夫人はお伊代を通じて父の老伯が自分の身を案じ、陰ながらに保護を加へて呉れて居るのは知つて居る、が斯うして執事の訪問を受けるとは、時が時、場合であるから、何の爲めに老執事が斯る夜更けに來訪したのかと思ひ惑ふのであつた。

『奥樣、御前樣の御使ひに來られたのでせう』

お伊代は別に何の心配も無かつた。初江夫人が風呂へ入つて居た時、今日の顛末を書面で老伯に知らしたのであるから、彼の女は既に其の來訪を待つて居たのだ。

『でも、私達が此處に居りますのを、ごうして父が知りましたか、不思議でございます』

『ホヽヽ、實は私が御前樣に申し上げたのでございます、操子樣からのお頼みがありましたので、私に少し考へがございまして、奥樣のお耳に入れずにお邸へお知らせ申したのでございます』

仔細を聽いた初江夫人は。

『左樣でございますか、然し父はごんな心で居るので御座いませう』

老伯の怒りを買つて我が邸へ足踏の出來ぬ初江夫人は、飛鳥井執事の使命が心懸りであつた。

『奥樣、決してお案じ遊ばすやうな事は御座いませんから、ごうぞ飛鳥井さんにお逢ひ遊ばして下さい』

斯う云はれて始めて安堵の胸を撫でた初江夫人が。

『夫れではごうぞ此處へ通して下さい、斯んな夜更けに濟みませんね』

『ごう致しまして、ごうせ徹夜の警衛を致して居るのですから何時誰が入らつしやつても平氣でございます』

女中達はお伊代の手から多額の祝儀を貰つて居るから、資本の安からぬ世辭を並べて見せ……の方へ出て行つた。

『此方へ御座います』

襖の外に夜櫓れの聲、伯爵二階堂家の執事飛鳥井は、女中を先きに立て、入つて來た。

『御免下さいませ』

非禮ながら老執事は、座敷の外に兩手を突き、初江夫人の面を懷しげに仰ぐ。

『お嬢樣、何時も御壯健で誠に恐悦に存じます』と、初江夫人を呼ぶのにお嬢樣と云つた彼れは夫人の傍に操子が坐つて居るのを瞥見すると。

『おう早稲田の姫い樣でございますか、私は貴女樣の御無事なお姿を拜しまして此のやうに嬉しいか知れません』

彼れは操子の無事な姿を確と見ると、嬉し涙をホロ〳〵と落した、其の昧氣無き日を送つて居た事や、行方が不明になつたのを知つて居る彼れは、斯うして不幸なら親子が無事で居るのを眺めて不覺の涙を流したらしい。

『飛鳥井、自分の不束からお父樣の御怒りを受けて居る私は久しく邸へも行きませんでしたが、お前も相變らず壯健で結構ですね』

『恐れ入ります』

再びペコリと頭を下げた飛鳥井は、お伊代の方へ面を向け。

『御前樣から貴女樣に宜しくと申しやいました……』

と、云つて改めて膝を進め。

『お嬢樣、私が態々斯うして參りましたのは貴女樣や早稲田の姫い樣をお迎へに參つたの御座います、御前樣の仰せに依て邸へお引取り申しに參つたので御座います、自動車の用意も致して參りました、ごうぞ皆さん御一緒に私と共に邸へお越し下さいまし』

『アッ』夫れと聽いた初江夫人は、半信半疑の眼を瞠つた。

呉服 京染 蒲團　新柄見本着　志らぎ屋　京城本町三 電三〇六八

懸賞川柳（三）　劍花坊先生選

秋の風　大田　歩句坊

米櫃はから〳〵になる秋の風　京城　淡舟

秋の風米をよく食ふ腹の虫　元山　喜鹿坊

腰辨の袂に寒い秋の風　京城　富士雄

秋の風身に沁む頃は母も居ず

蘆簾張障子にかへる秋の風　不明　春日

引き裂いた文から秋の風が立ち　京城　大要

おめかけの方へも秋の風が立ち　龍山　瀬の尾

京日紙上俳句會　＝出句發表＝

▲砧▼

碪折々碪折々覗きたき家なり
打ち振りし砧に秋の深さかな
鳴き止みし蟲に紛るゝ砧かな
暮れ終る犬や砧の部落口
汽車去りて俄に打てる砧かな
灯ともさで砧の音や藪の家
砧とぎれば耳新らしき蟲の聲
新藁の香に嗅き砧の夜の薄ら寒
母の針仕事の影す砧夜が更ける
黎明の清氣に響き砧打つ
大蟲喋喋更けてはげしき砧かな
船家々の前につながれ遠砧よ
橋を踏む砧も語らんさはせず
遠砧黍刈り上げし月の星
長安の月夜はゆかし小夜砧
月まださを野更けし砧かな
暁野淺き行く灯に雨もまゝ遠砧
砧洞く月の十戸や水の五戸
嫁ぐ姉を今宵砧に淋しめり
月は淋しく街は鎖て砧遠近に
しよぼ〳〵と老の砧や厨の灯
栗たわゝなる下家灯して砧かな
行き暮れし山にふと聞く砧かな
小夜ふけて泣く雁もあり砧の音
小城下に琴の音も和す砧かな
川一筋國な境の砧かな
月高く砧の音や宵淋し
遠砧浪に消えゆく出船かな
君と歩す月の河原や遠砧
古邑静かに砧響くや堤の月
小家路は砧流るゝ夜の川
妹が家の琴の音に和す砧かな
夜もすがら夜半に聞く音の遠砧
移り住みて夜毎砧に馴れにけり
男等の何さゝめくや遠砧
休む日な厠に聞けり小夜砧
破れ蓮に月の砧の影淋し
月天心砧に袖のしさりかな
軒に月白き布うつ鮮女かな
恭木に下弦の月の砧かな
鍋の尻かくや隣の砧かな
小唄にも継ひはなし蔓砧
澄渡る空や砧の音更けて
繪皿洗ふ庭の小川や遠砧
棕梠の葉に更け行く月や遠砧
秋の鶴に滿ちて淋し砧かな
幾年の昔思ひて砧かな
我が戸近う夜毎砧や月明り
聞り打つ砧細々と鐸けり
月にうく水の小村や遠砧
小夜砧糸萩こぼる薄明り
白衣打つ白衣の人の砧かな
年の數打ちて休みし砧かな
巡島餘話砧乙女の情話など
長病み病顔に夜な居て聞く砧
京城の夜更けて寂し遠砧
星に月に物思はする砧かな
遠砧更けて時雨るゝ經さなり
我は藥を妻は砧を打つ夜かな
砧女に問ひ飛び程て暫し月見かな
母の思出や思ひ出多き砧盤
夜更方夢に聞ゆる遠砧
衣擣つ母にもつるゝ其弟子
笛の音に亂れ心の砧かな
沸々と藥煮けり小夜砧
水車止み砧遠く聞く夜かな
友去りて讀經の窓な砧かな
砧女の何な泣いての打ちやう
二つ砧淚か一つ亂れけり
砧打つ旅の夢路を破りけり
天高く鹿鳴く聲や砧打ち
ゆく秋に迎はん冬の砧かな
砧聞くこゝ京城の眞中かな
草の山越ゆて砧に脚擦し
かげさへも踏ずに打つや秋の衣
熱病んで兒の胴を夜砧更けて行く
涼に淺り咲く萩や砧
旅の空遊る淋しく聞く砧かな
厄日過ぎて静かなる夜の砧かな
聴ましつゝ砧打ち合ふ嫁姑
亡き母の使ひ古るしや砧盤
月高く砧冴にけり夜の道
更け行けば砧打つ音冴にけり
更け行くや物の氣配にやむ砧
飛速て彼方此方に星飛んで砧更る
さへ〳〵と姉妹の腕やしろうつ
頻り泣く子に手を貸したる小夜砧
砧遠近衣影に入る部落なり
貧に處す寡婦が家や小夜砧
電信の眼字に苦しみ小夜砧
妻干せし本も片付き遠砧
砧女や月光浴びて殊に美しき
音冴ゆる二挺砧に眠醒めけり
病癒えて肉づく妻や小夜砧
森閑と二戸の里かな遠砧
夢ならで風のもち來る遠砧
右、左、連れて打出す砧かな
風吹けば砧流れ寄る空の深さ
大榎皆此所に來て砧かな
鷄も越も共に打出す砧かな
山里の留守は殊更遠砧
夜の旅遠近ひけり遠砧
曝れつ手の砧鈍れる嫁姑
ひされむり覺めて音きく砧かな
更る夜も知らで音きく遠砧
上り坂下り坂共に砧かな
夜業了へ暗き路近に砧聞く
里近く砧なつかし旅戻り
山宿の夜冷えな燭ある砧かな
夢に五日枕に響く砧かな
小夜砧夢路に遠く又近く
田舍道たよりに思ふ砧の音
宵淺し砧の音に夜更けゆく
砧女の主待つ間や油さす
狩暮れて旅に出れば打つ砧
日語本讀む童や砧の灯
大斧を磨ぎ澄ましたり砧の灯
雨の夜を砧胡地まで響きけり
うかれ男の砧にひかれ心かな
打て砧寢し子供に心して
寢もやらず徹かにひびく砧哉
夫の幸きゝて力の砧かな
はた止む砧や細る乳母の子
夜なこめて聞く高麗野の遠砧
呆然と縫投げ捨て聞く砧
小夜砧添乳は姑に委せけり
遠砧胡笛に和して夜もすがら
手の冴ゆに腕の浮き出る砧哉
寺に行く途ひさはづみ砧かな
柴折戸に砧の音や おぼろ月
大吹ゆて砧遠音に冴ゆ渡り
旅に寢て馴れぬ砧や郷戀し
音よりも隙に響あり小夜砧
暴風やみ砧うつ音に天高し
秋の夜の遠くなり近くなる砧哉
秋の夜や砧の音に眠りけり
夜學終へて砧の家並戻りけり
暴動の噂なご砧の母と夜ぞ
夕日射す酒幕の軒や砧響く
獨居の老を佗びしや砧する
白衣も水に晒して砧かな
我妻のまだ寢もやらで砧かな
獨りさめて聞くもしもなき砧哉
郷愁の爲夜隣の砧かな
美しき手に打まける砧かな
うたた寢の夢も砧にさめにけり
何宮しばし黙して砧聞く夜かな
幕末の哀史を語るや小夜砧
山寺や寢ながらに聞く遠砧
佛論に夜は更けにけり遠砧
カンテラの家皆常く砧打つ
天心姑の小家照らしけり
面白う鮮家の砧聞く夜かな
桂男に覗き込まるゝな砧打
寢返り淋しと旅に病む砧聞く夜
砧遠り鳴る樽内は夜半を打つ木
打たれてもあかつき見ゆ砧
堪忍の一字に背かぬ砧かな
花嫁の來て五日目や初砧
鳥鳴るゝ町の聲音高らに砧かな
月更けて殊に夜々の砧かな
線仕度日に夜を次きて砧かな
或る宵や砧打つ手へ落し文
砧つれ〳〵月夜を宇治へ二里
砧明り河内藝しき月夜かな
松原の中一戸明るく砧打つ音
輕ろく笑ひ姫輕ろく打つよ砧
大江な隔てゝ月の砧かな
砧搾むや月下に續く幾部落
月更けて山路越ゆるや遠砧
獨り妙寺天心にさまよふ砧かな
今宵砧救使のありし小屋かな
露甘藷螢な隔てゝ砧かな
酒夜更けて味す一座や遠砧
時化風吹くれて泊る孤島や小夜砧
諧茶一杯疲れの甘さ砧かな
綿々と夜汽車響くや砧かな
草の月に煙なりたる砧かな
甕を頭上に載せて女や水砧
灯影洩る漁村まばらに遠砧
奥の間に見ぼすや〳〵と砧哉
打つ砧賓客の夢醒しけり
横たはる不忘碑や遠砧
おぼろ月物思ひつゝ砧聞く
行き暮れて月影淡く砧かな
亡き母の衣に斷腸や打つ砧
西伯利亞の夫偲ぶ夜や打つ砧
森鬧る匪き月あり遠砧
秋清水飲んで汗ばむ砧かな
露深く夏に更けし砧かな
心澄む秋の夜永に砧聞く
遠く近く高く低くの砧かな
病床に母想ふ夜な砧かな
月白くあの山の端に砧かな
砲の音に寢耳なつつや遠砧
數千里届けよ妻の擣つ衣
小夜砧亂れし心靜めけり
月の出て調子の揃ふ砧かな
貰ひ風呂待つ間片手で砧かな
世に無罪な知らず一ツ家の砧哉
いつか眠に落つ砧に更けし夜
砧淋しうに窓なあけて沁む
夜學子の戻り待つ間の砧かな
ある夜ふと狸の眞似る砧かな
夜の更けて砧打ち出す母家哉
旅夢な砧の音に破られけり
漁火なちこち島の砧聞く夜哉

我等の俳句

○　眞敏

夕燒の濱で少女鋭く聲を[illegible]

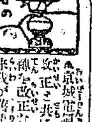
今夜の食卓の鰯でまぎらしく語らん

○　鳥堂

彼の眼を避けるものと參つれたまの釣衣が剛張つた

●綿羊毛織公募好況　坂田貫一、村庫之助、前川太兵衛、松尾寛三、佐竹三吾、指田義雄、井上準之助氏等十名の發起となり東西の實業家百數十名の賛成の下に資本金五百萬圓を以て創立計畫中なる日本綿羊毛織株式會社は我國毛織原料の自給自足を補ひ毛織紡績業の獨立を期する國家的事業にして政府の奬勵及び世界屈指の綿羊飼育の好適地たる樺太廳下三大原野の無料排下の特典を有し之が放牧は毛織紡績事業の根底たる矢崎毛織紡績工場を繼承擴張し以て斯業の進歩發展を期する本邦唯一の獨立せる毛織會社にして事業の確實有望なるは日米信託會社（資本金二千萬圓）が年一割二分の配當保證せられたるを以て證すべく如斯有利事業なるより一般公募も意外の好成績を呈し發表當日より申込殺到し八日の締切り迄には數倍の超過を示すべく觀測せらる

美人キャラメル
ミルクチョコレート
夏期に安全優美高尚滋養に富む



夜店の御方

▲京城電氣の電車賃改正と共に電車當局が我が龍山は早朝及び午後十時後二區に改正なされ龍山市民代表……上候、龍山終點に臨時停留所に待つ事多し依て電車賃改正難き爲め數分間運轉する事と且つ龍山の終點に……昨今市内は各所に於て……甚だし各自よろしく注意を要す（被害者の一人）△台刺形ノイル生(?)……貴紙の御教諭を願へる御方は居りませんか（……好）……

將棋新手合（完）

濟呂本六段評

平手番△釜山　閔　持駒
先▲京城　廣戸庄吉（初段）
（於京城若草町九七將棋本將棋所）

圖は前號指了迄の局面　▲廣戸氏　持駒　角 桂 歩

香	歩			金			圭	香
	角		歩	銀		金	王	
	歩		歩		歩	銀	歩	
歩								歩
			金	歩		歩	玉	
		歩			歩	歩		
	歩				銀			
			金					
	香	柱						

▽五三角打（好手）▲同銀△八二玉▲六六銀（打）▲五三同銀△四二龍▲六四桂△八二玉▲六六銀△一角▲六四一角△六三龍玉▲六五銀▲七二△六三角▲同歩△六六銀△四一歩△二三角▲五一龍玉△六五銀△二一銀△六六銀△六五龍玉▲同歩△二三角▲五一龍玉△六五銀△二一銀△六六玉▲迄にて廣戸氏の勝
七七銀の採り方早き爲後手方に形勢自分駒組され指惡く局面となりし後は雙方共に二の過誤ありし爲め以下退殿の姿さり以て局面を收むべきが終盤にて雙方共二五桂の時同銀とならず三五歩と打ち後に七四歩と指すべき誤まりし爲め逆に指し切りとなりて敗れたり

▲漸く近いた

足袋季節

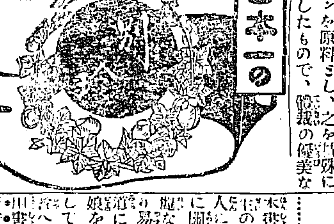
◎本年は朱子が流行

別珍が全盛

寒い寒いと彼岸も過ぎて日毎に冷氣を増し、ゾロ〳〵と足袋が用意される時節となつた、物價騰貴は何物にも著しい、織物の類の騰貴から、足袋も日用品だけに高い、が足袋は斯る折柄よく搦ける折來は足袋も純然たる一部

▲流行品　となつた物、矢張り經濟の三拍子が本位となつて居るのである、一に非常に流行した朱子足袋や瓦斯足袋は此の頃から下火となつて、此れから別珍足袋なる織物が流行し出し、本年は殆ご別珍全盛の時代である、之は作年本紙に紹介せる如く、日本橋小傳馬町の松井商店で

▲新考案　の織物でコットンを原料とし、之を特殊に織したもので、體裁の優美な



商標　登錄　實用新案見本一足　松井商店　東京日本橋區小傳馬町一ノ五　電話浪花一二二五　振替東京一一三八三

數種の別珍足袋類似品有之候間御注意被下度候

は全く天下一品で、一種獨特の光澤を有し、色も白黒共向き〳〵に相應はしい、色こう云ふ花柳界の紋の如く上品の光澤を有し、數もあり、且つ堅牢な點も類である、彼の晝間服の間に投じて

▲上中流　から花柳界の人々に迄もてはやされるので、本年は全然在來の足袋を壓倒して、市内各方面の店では此の評判が高いので、既に各方面よりの注文に接し切れず、或は十月以來は此の東京名物と銘打つた別珍足袋が、流行の中心となるであらう

流經新藥 レスメリン

月經

閉止數ケ月以内ニ御質問ノ目的ヲ達シ其効果テ容易ク應用スル御婦人ヘノ良薬 一瓶四十錢 郵送料ハ切手添ニ越呈 大阪北區曾根崎上一丁目三六地 常盤藥房 振替大阪一八三七〇番

鶉卵配達開始　京城本町一丁目五〇 守山鶉飼育所 電話五四二番

宮内省御用　水道 布設 煖房 裝置 衛生 設備 諸機械 喞筒 据付 工事 設計 請負 附屬 材料 輸入 製作 販賣 TRADEMARK

須賀商會大連出張所

大連市監部通二丁目（露亞銀行前）

本店 大阪　支店 東京　出張所 名古屋・京都・住吉・神戸・姫路・京城・青島・北京

工作所……東京……大阪……神戸

女護の島風

目次●合本●女護の島風 戀の四季 山人作 ●惠比良神樂 十二遍舍一九作 ●甲鶴の梅 來山人作 ●風語 風來山人作

艶麗なる繪卷!? 恐らく當時の男女が背に描き出したる最も大膽に擬人化したる江戸人情の好色本中の禁止絶版物たる此の書は何時なる貴重の珍本らしくも純然たる男女秘藏の珍本たり

代金一圓六十錢 金一圓六十錢（切手代用一割増）小包は振替 四巻合本四六判一冊 振替東京四一九六 東京市神田區表猿樂町廿一番地 トモエ文庫

精密圖入 男女の妙機

青年必讀の珍書　未婚者も既婚者も見よ!!

本書は男女青年諸君が昔より人生の秘事として親兄弟は勿論他人にも聞く事の出來ない生殖器に關する全般を細大漏らさず精密圖入にて何人にも解り易く說明してある、故に此の道に暗い若い娘を持つ親達は嫁入道具の一として是非一冊を備へよ、又新婚者への贈り物として絶好の品なり、斯道の大家穗積尾先生の著述内容の善美は實費の誇なり、抑入の精密圖と共に非賣品としては七十錢也振替とも本代送料共金一冊に付注文即時發送 二十五錢郵便切手代用一割増 但し切手の向きは引替不能 東京淺草田中町 振替參八四七九 齋藤道 部出版

京城に

自動車

講習所開設

十月十五日開始

二ケ月卒業

▼全學資金百十二圓也納入すれば何人も入學が出來る

▼學資金は内地に遊學する旅費に過ぎぬ

人生の事業の成功の秘訣は職業の選擇にある、現今世界の職業の多く統計も示すが共通で、手販賣員等收入最も多く且つ待遇もよいのは自動車運轉手と技師であつて、而も自動車事業に從事する事が現在の收入の發表して居る處であるから、何か職業に不滿足のものも直に此業に名乗をあげて世界的の幸福の地位を開き得べきは自動車事業の運命を見るか、此事業は遠からず高潮より朝鮮にも世界の大勢を物語つて居る

此の如き有利有望の自動車事業も朝鮮は少ないが北鮮はあるのと、困難なるを思ひ、又は學校に依りてが爲めに東京に際し踏み留學し得ることはない、數年來東京にて自動車學校を經營し、其の成功せし實驗を以て京城に講習所を開設し、今回初心者をも懇切に二ケ月間で立派な技師、販賣員又は自動車運轉手を養成する等に必要なる學術とを教授するに就き、此機會に志望者は安心して入學するがよい

●教授の方法は教科書と參考書の如き實物を照して見に若くなる、最新の自動車學者を揃し、此の新式の教師が巧みに教授する、エンヂン其他自動車の新築の機械を備へて組織の熟練を以て教授する

●規則書は申込次第無代で送付

本年丁年位のものであれば誰でも可いが明治年間全く自動車部の内部を組立て研究せるもので、東京本校は完全なるもの特製の自動車が備へ付けられて組織し得る樣になつて居る

●らが授業開始日は大略を說明する卒業は二ケ月で、授業は十月十五日に開始する、學校に到着次第學資金に宛てる

▼試驗は無くて、入學の申込は直ちに本校に入學の手續をすればよい、前納せる學費には、參考書代、教授料、運轉練習費等全部を含む、宿泊は本校にて斡旋する

東京自動車學校　京城講習所　京城府黄金町三丁目　振替口座京城七一八八番

風引には 大學病院撰範方劑

KAZEPIRIN

カゼピリン

熱　風

本舗　淺野樂天堂藥局

鮮滿無比の特約店に販賣す

MITSUWA COMPOUND GINSENG TABLETS. 100 tablets ¥ .70 500 tablets ¥ 3.00

This new remedy, which contains Iodine and Bromine, is prepared from Ginseng an infallible remedy from ancient time to the present. As it contains Iodine, it is efficacious for aneurism, arteriosclerosis, apoplexy and other numerous heart diseases. It is also unrivalled for hysteria, nervous palpitation, vertigo, congestion of the brain and other nervous diseases, because Bromine is mixed with Ginseng, which has in itself the wonderful effects of sedateness.

實驗的研究に依て効力を確認せられたる

◎ミツワ複方人參錠

定價　百錠入金七拾錢　五百錠入金參圓　内地以外は郵税實費を加ふ

主效　動脈硬化、動脈瘤、腦溢血、神經性心悸亢進、心臟肥大、脂肪心、心臟内膜炎、心囊炎、神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、頭痛、偏頭痛、眩暈、腦充血、腦貧血、腎臟炎、貧血、消化不良、精力減退、老衰

本劑はミツワ化學研究所に於て實驗的に研究せる人參を主藥とし、之に沃度及臭素劑を配合せるものにして、人參は鎭靜、催眠、利尿、興奮、強壯等の作用を具へ、病的産物の吸收並に排泄を促し、血液の循環を良好ならしむる細胞を新生せしめ、凡て血管壁に於ける石灰沈着を防ぎ、血液の粘稠を減じ、血管の擴大を惹起し、臭素劑は鎭靜作用を有し、中樞神經系に於ける運動發作の興奮性を下降せしむるが故に、三者相俟ちて動脈硬化、動脈瘤、腦溢血、腦充血、頭痛、偏頭痛、ヒステリー、ヒポコンデリー、神經性心悸亢進に偉効を現はし、腎臟炎に於ける尿異常、浮腫等を除き、消化不良に罹れる貧血の諸徴を回復し、能く精力を増進する等の著効を奏す。

◎ミツワ複方人參錠適應諸症候

一、心臟の亢ぶり易い人
一、心臟部の緊められるやうな人
一、心臟部の苦しい人
一、心臟部の痛い人
一、心臟に故障のある人
一、呼吸の促つて苦しい人
一、胸内の苦しい人
一、中風や中風の人
一、半身不隨の人
一、卒中の豫防したい人
一、動脈の硬くなつて居る人
一、手足の冷ゆる人
一、水腫のある人
一、身體の倦怠い人
一、筋肉の萎縮んで居る人
一、皮膚の弛むで居る人
一、顔色の蒼褪めて居る人
一、頭痛に惱む人
一、眩暈に苦む人
一、時々氣を失ふ人
一、元氣良く活動したい人
一、延命長壽を願ふ人
一、神經衰弱の人
一、ヒステリーの人
以上の他ミツワ人參錠を用ふべき人は之を用ひて宜し

發賣品目錄御申越次第送呈

ミツワ石鹼本舗　東京日本橋區馬喰町　丸見屋商店

Scientific Research Made
MITSUWA GINSENG TABLETS. 100 tablets ¥ .50 500 tablets ¥ 2.00

This remedy feeds vitality to the strained and carewom nerves and dispels the brain fag. It is efficacious for anaemia, inanition, hysteria, hypochonderia, energy-decline and is especially good for kidney troubles. Not only improves the muscular tone and invigorates the nerves, but it also excellent for the means of recovering vigor to persons of weak constitution who are flabby and incapable of continued exertions.

實驗的研究に依て効力を確認せられたる

◎ミツワ人參錠

定價　百錠入金五拾錢　五百錠入金貳圓　内地以外は郵税實費を加ふ

主效　神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、頭痛、偏頭痛、眩暈、腦貧血、腦充血、腎臟炎、貧血、老衰、營養不良、精力減退

ミツワ化學研究所に於ては、豊富なる學識と精密なる系統的研究とに依り、漢藥人參を研究し、鎭靜、催眠、利尿、興奮、強壯等の諸作用を具することを發明せり、ミツワ人參錠は斯く合理的に精製せるものにして神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー等の疾患に發現する諸症候、即ち精神興奮、情調異常、意志薄弱、不眠、思考力判斷力記憶力減退、睡眠不安、消化不良、心悸亢進、手足の冷、遺精、陰萎等に對して偉効を現はし、頭痛、偏頭痛、眩暈、耳鳴の如き神經系疾患を治し得べく、之を腎臟炎に應用すれば尿異常、其他の苦惱を除き、分娩前後及び諸種疾患に因る貧血に榮養不良を回復し又精力減退即ち精神の困憊並に筋肉の疲勞を癒し、頭腦を明晰にし體力を旺盛ならしめ老衰の諸因を去る等の卓効を奏す。

◎ミツワ人參錠適應諸症候

一、頭が重く或は痛く頭の内が朦朧とする人
一、眼の疲れ易い人
一、逆上せて茫乎となる人
一、眠ろうとしても眠れぬ人
一、魘されて悶い夢を見たりする人
一、些細の事を氣に掛ける人
一、何事にも怒り易い人
一、悲しい事も無いのに泣きたい人
一、精神の憂鬱する人
一、何事も億劫して厭世的になる人
一、物事を深く考へる事の出來ぬ人
一、物事の即斷の出來ぬ人
一、物事の記憶の不良い人
一、雜念が起りに起り困る人
一、神經衰弱に罹つて居る人
一、血の道に罹つて居る人
一、胃腸病に罹つて居る人
一、產前產後又病後の人
一、飽きない人
一、精力を強くしたい人